2017年3月期<第145期>

決算説明会

2017年5月24日

世界の歯科医療に貢献する
株式会社 松風

本日のご説明内容

- 2017年3月期 連結業績の概要
- 2018年3月期 連結業績見通し
- 今後の事業環境及び中長期戦略

代表取締役社長　社長執行役員
根來　紀行

2017年3月期 連結業績の概要

2018年3月期 連結業績見通し

今後の事業環境及び中長期戦略

業績概要＜前期対比＞

プラス要因　マイナス要因

P/L

➲ 売上高は22,305百万円(2.9%減収)

国内売上高:13,189百万円(2.0%減収)

- デンタル事業は、化工品類とCAD/CAM関連製品が売上に寄与したものの、人工歯類やその他既存の主力製品がマイナスとなり、1.8%の減収。
- ネイル事業は、一般消費者向け自社ブランドが新たな収益源として売上を伸ばしているものの、主力のアクリル用品の落ち込みが大きく、5.7%の減収。

海外売上高: 9,116百万円(4.2%減収)

- デンタル事業は、現地通貨ベースでは全ての地域で増収となったものの、為替の影響が大きく、5.8%の減収。
- ネイル事業は、アメリカや台湾を中心に着実に売上を伸ばしており、19.8%の増収。

➲ 営業利益は1,382百万円

- 売上高の減収の影響や、積極的な販売活動に伴う費用負担の増加により11.9%の減益。

➲ 経常利益は1,141百万円、当期純利益は836百万円

- 経常利益は、為替差損などの営業外費用が増加したため、18.1%の減益。
- 当期純利益は、税金費用の減少により、6.0%の増益。

※「当期純利益」の数値は、企業結合に関する会計基準等の適用後における「親会社株主に帰属する当期純利益」の数値です。

当期業績の概要

➲ 前期対比「減収・増益」／予想対比「増収・増益」

単位：百万円、％

	2016/3期 実績 （対売上率）	2017/3期 予想 （対売上率）	2017/3期 実績 （対売上率）	前期対比 （増減率）	予想対比 （増減率）
売上高	22,975 (100.0)	22,304 (100.0)	22,305 (100.0)	△670 (△2.9)	1 (0.0)
（国内売上高）	13,463 (58.6)	13,332 (59.8)	13,189 (59.1)	△274 (△2.0)	△143 (△1.1)
（海外売上高）	9,512 (41.4)	8,971 (40.2)	9,116 (40.9)	△396 (△4.2)	144 (1.6)
営業利益	1,568 (6.8)	1,514 (6.8)	1,382 (6.2)	△186 (△11.9)	△132 (△8.7)
経常利益	1,393 (6.1)	1,164 (5.2)	1,141 (5.1)	△252 (△18.1)	△23 (△2.1)
当期純利益	789 (3.4)	788 (3.5)	836 (3.8)	47 (6.0)	47 (6.1)
1株当たり当期純利益	49.43円	49.60円	52.61円	3.18円	3.01円
自己資本当期純利益率	3.7％	3.5％	3.8％	0.2P	0.3P
為替レート					
米ドル	120.17	103.98	109.03	△11.14	5.05
ユーロ	132.35	116.46	119.37	△12.98	2.91
英ポンド	180.66	139.38	143.04	△37.62	3.66
中国人民元	19.21	16.32	16.56	△2.65	0.24

＊2017/3期予想は、2016年10月28日公表の当初予想からの修正予想であります。

＊2017/3期実績における、潜在株式調整後の1株当たり当期純利益は、52.29円であります。

製品分類別売上高<前期対比>

金額単位：百万円、(　)内は増減率、単位％

	2016/3期 実績	2017/3期 実績	前期対比		
				国内	海外
人工歯類	4,042	3,818	△224 (△5.6)	△95	△128
研削材類	4,030	3,900	△129 (△3.2)	△0	△129
金属類	315	258	△56 (△17.9)	△55	△1
化工品類	4,386	4,410	23 (0.5)	70	△46
セメント類他	2,147	2,055	△91 (△4.3)	2	△94
機械器具類その他	6,077	5,823	△253 (△4.2)	△133	△119
歯科事業計	20,999	20,267	△732 (△3.5)	△212	△519
ネイル事業	1,893	1,944	50 (2.7)	△72	123
その他	82	93	10 (12.8)	10	-
合計	22,975	22,305	△670 (△2.9)	△274	△396

＊海外売上高における為替変動の影響額は△1,011百万円(歯科事業△955百万円、ネイル事業△56百万円)であります。
（米ドル、ユーロ、英ポンド、中国人民元、台湾ドル）

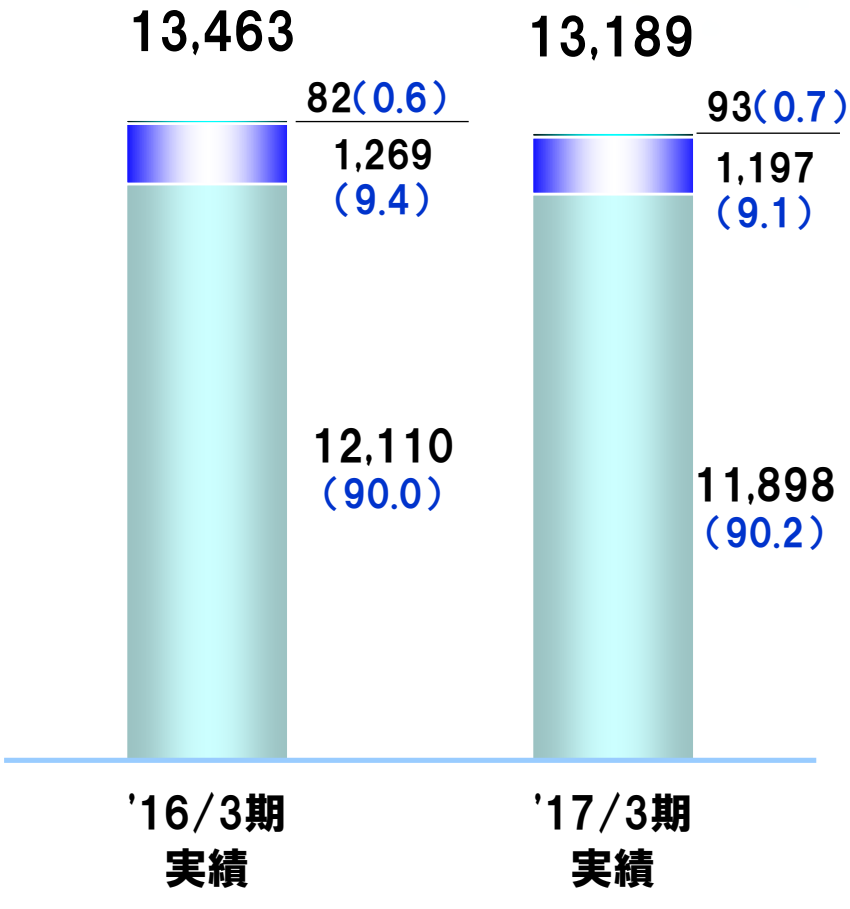
国内売上高

プラス要因　マイナス要因

- デンタル事業－前期比△212百万円(△1.8%)
  - 化工品とCAD/CAM関連製品が売上に寄与。
  - 人工歯をはじめ既存の主力製品の売上が減少。
- ネイル事業－前期比△72百万円(△5.7%)
  - 主力のアクリル用品の売上が大きく減少。
- その他事業－前期比＋10百万円(＋12.8%)

- 当期発売の主な新製品(デンタル事業)
  - 歯科充填用コンポジットレジン
    「ビューティフィルII LS」　(化工品類)
  - 歯冠用硬質レジン
    「セラマージュアップ」　(化工品類)
  - 歯科接着用レジンセメント
    「ブロックHCセム」　(セメント類)
  - 歯科重合用光照射器
    「ペンブライト」　(機械器具類)

金額単位:百万円、(　)内は構成比率(%)



海外売上高

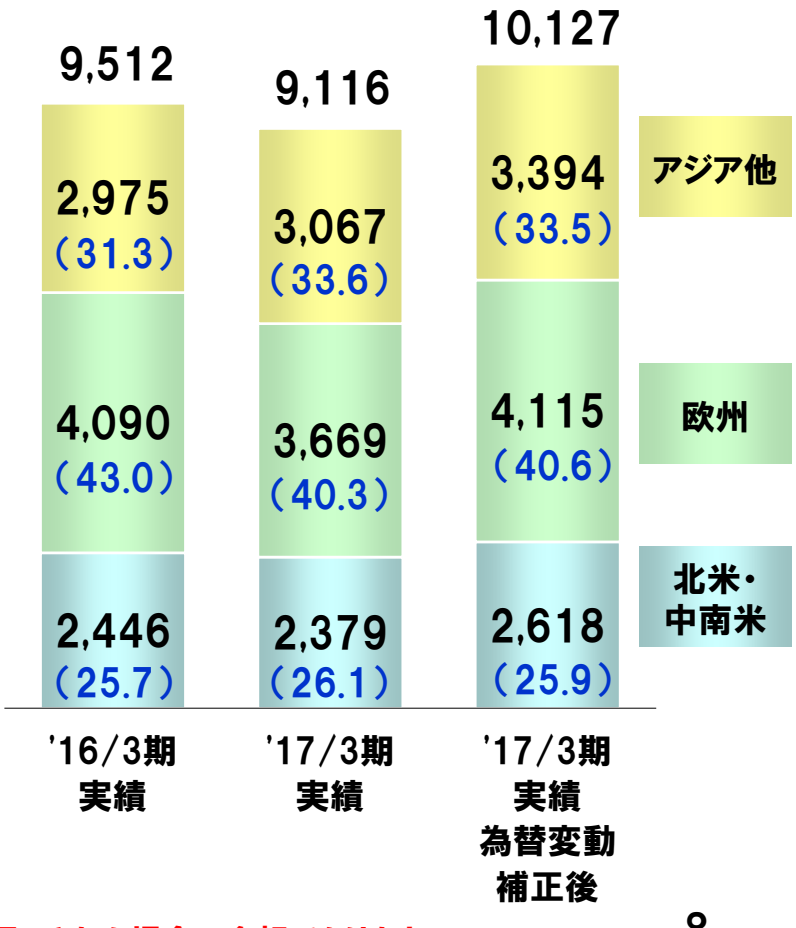
プラス要因　マイナス要因

金額単位：百万円、(　　)内は構成比率(％)

- 北米・中南米－前期比△67百万円(△2.8％)
  - 化工品類が売上に寄与したものの、為替変動のマイナス影響により、減収。
    [現地通貨ベース] 前期比＋171百万円(＋7.0％)
- 欧州－前期比△421百万円(△10.3％)
  - 研削材類とセメント類が堅調に推移したものの、為替変動のマイナス影響が大きく、減収。
    [現地通貨ベース] 前期比＋24百万円(＋0.6％)
- アジア・オセアニア
  前期比＋92百万円(＋3.1％)
  - 中国は、人工歯類が売上に寄与したほか、研削材類や化工品類、セメント類が好調。
  - その他アジアは、人工歯類が好調。ネイル事業は台湾を中心に大きく売上が伸張。
    [現地通貨ベース] 前期比＋418百万円(＋14.1％)

  (中国)　前期比＋25百万円(＋1.7％)

  (その他アジア) 前期比＋66百万円(＋4.5％)
- (デンタル)海外売上高比率　41.3％
  (前年同期42.3％)(為替変動補正後43.9％)



＊為替変動補正後の実績値は、為替レートを2016/3期と同一とした場合の金額であります。

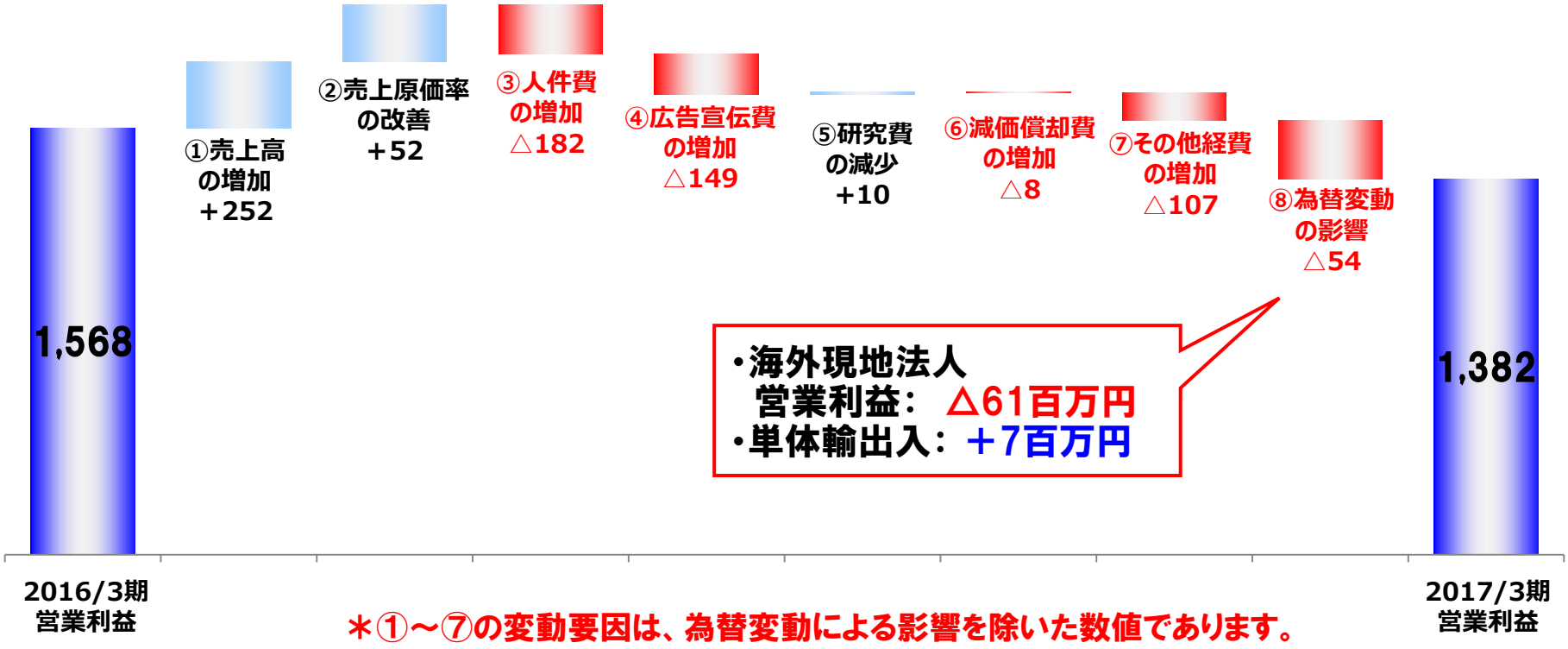
事業別セグメント(売上高・営業利益)

金額単位:百万円、(　)内は対売上高比率、単位%

		2016/3期 実績 金額 (対売上率)	2017/3期 実績 金額 (対売上率)	前年同期 対比
デンタル	売 上 高	20,999	20,267	△731
	営業費用	19,484	18,887	△596
	営業利益 (営業利益率)	1,515 (7.2)	1,380 (6.8)	△134
ネイル	売 上 高	1,894	1,944	50
	営業費用	1,871	1,970	98
	営業利益 (営業利益率)	22 (1.2)	△25 (△1.3)	△47
その他	売 上 高	88	100	11
	営業費用	65	77	12
	営業利益 (営業利益率)	22 (25.6)	22 (22.3)	0
連結消去前合計	売 上 高	22,981	22,312	△669
	営業費用	21,421	20,935	△485
	営業利益 (営業利益率)	1,559 (6.8)	1,376 (6.2)	△183
連結	売 上 高	22,975	22,305	△670
	営業費用	21,407	20,922	△484
	営業利益 (営業利益率)	1,568 (6.8)	1,382 (6.2)	△186

営業利益の変動要因＜前期対比＞

金額単位：百万円



・海外現地法人
　営業利益： △61百万円
・単体輸出入： ＋7百万円

＊①～⑦の変動要因は、為替変動による影響を除いた数値であります。

財政状態～貸借対照表主要科目

金額単位：百万円

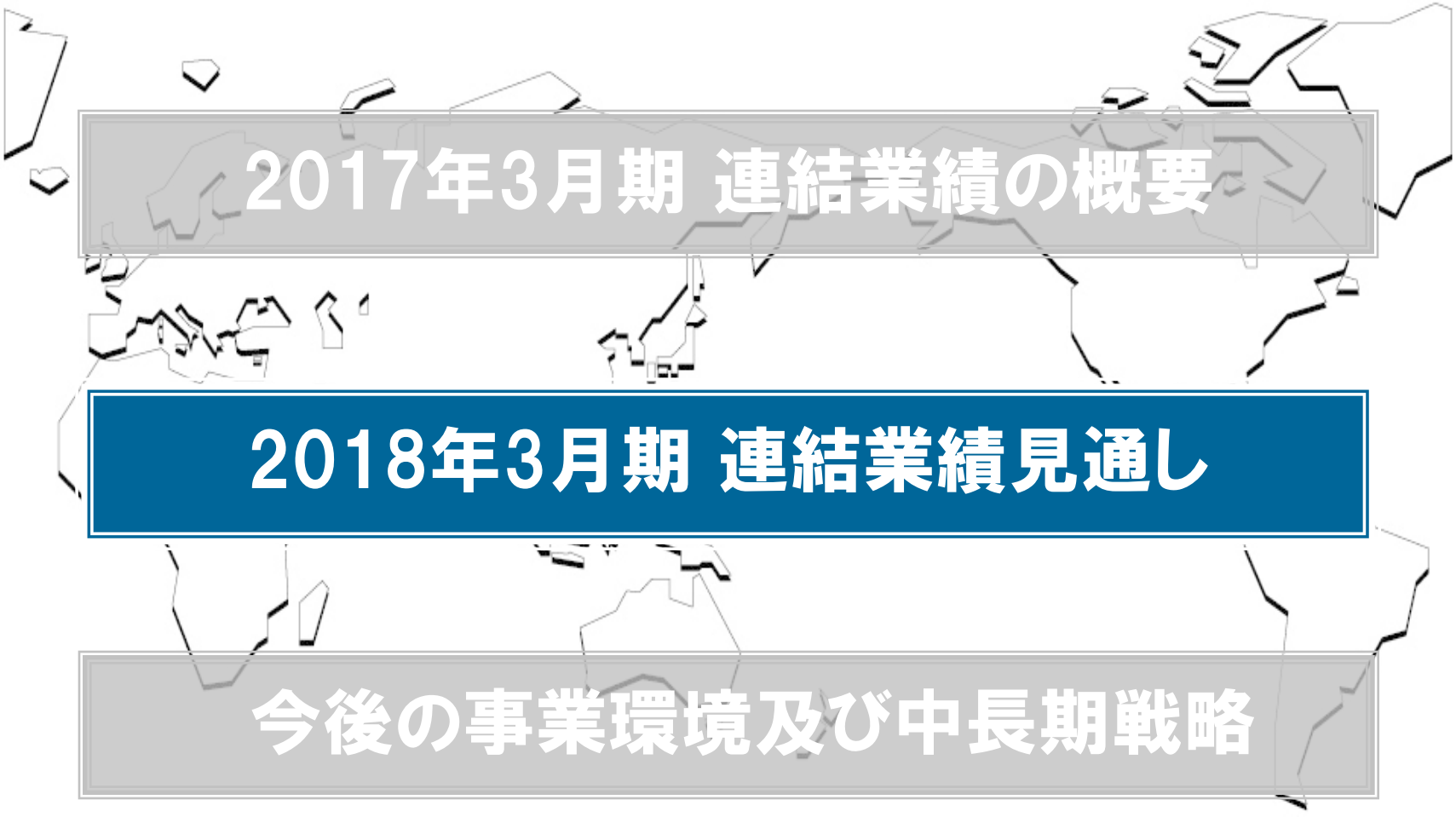
	'16/3期	'17/3期	対比	主な変動要因・特記事項
現金預金	4,413	4,997	583	現金及び預金、定期預金の増加
受取手形・売掛金	3,185	3,138	△46	売掛金の減少
棚卸資産	5,620	5,367	△253	商品の減少
有価証券・投資有価証券	4,588	5,273	685	投資有価証券の時価評価額の増加
その他	10,496	10,076	△419	未収入金、繰延税金資産、のれん、商標権の減少
資　　産	28,305	28,853	548	
長期・短期借入金	2,115	1,730	△385	長期借入金の減少
退職給付・役員退職引当金	181	202	21	
その他	4,508	4,624	115	繰延税金負債の増加
負　　債	6,804	6,556	△248	
純　資　産	21,500	22,296	796	利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加 為替換算調整勘定の減少
負債・純資産合計	28,305	28,853	548	
自己資本比率	75.7%	76.9%	1.2P	
1株当たり純資産	1,340円	1,397円	57円	

設備投資・減価償却費・研究開発費等

金額単位：百万円

	2016/3期 実績	2017/3期 予想	2017/3期 実績	前期対比	予想対比
設備投資	713	954	875	161	△79
減価償却費	1,063	936	939	△124	3
（うちのれん償却）	110	97	99	△11	2
研究開発費	1,431	1,485	1,408	△23	△77
為替レート					
米ドル	120.17	103.98	109.03	△11.14	5.05
ユーロ	132.35	116.46	119.37	△12.98	2.91
英ポンド	180.66	139.38	143.04	△37.62	3.66
中国人民元	19.21	16.32	16.56	△2.65	0.24

＊期中平均レートにより邦貨換算しております。



2017年3月期 連結業績の概要

2018年3月期 連結業績見通し

今後の事業環境及び中長期戦略

次期の概要

プラス要因　マイナス要因

P/L

➲ 売上高は23,970百万円(7.5%増収)

国内売上高:13,869百万円(5.2%増収)

- ・デンタル事業は、注力分野への重点的な販売活動を推進するほか、歯科医療従事者への情報提供活動を展開し、5.2%の増収(+615百万円)

＜新製品売上高:1,761百万円/単体売上高対比11.0%＞

- ・ネイル事業は、新ブランドの展開や一般消費者向けジェルネイル製品の販路拡大を推進し、4.5%の増収(+54百万円)

海外売上高: 10,101百万円(10.8%増収)

- ・デンタル事業は、引き続き販売網を拡大するとともに、他社との提携等を強化し、海外における事業展開のスピードを高め、10.1%の増収(+846百万円)
- ・ネイル事業は、今後も成長が期待されるアジア市場での営業活動を強化を図り、18.6%の増収(+138百万円)

➲ 営業利益は1,488百万円　(7.7%増益)
経常利益は1,403百万円　(23.0%増益)
当期純利益は959百万円　(14.6%増益)

※「当期純利益」の数値は、企業結合に関する会計基準等の適用後における「親会社株主に帰属する当期純利益」の数値です。

- ・積極的な販売活動費用の投入により販売費及び一般管理費が799百万円増加するものの、増収効果により、営業利益は7.7%の増益
- ・経常利益は23.0%の増益

主要指標比較

➲ 2017/3期対比「増収・増益」

単位:百万円、%

	2017/3期 金額（対売上率）	2018/3期予想 金額（対売上率）	対比 金額（率）
売上高	22,305 (100.0)	23,970 (100.0)	1,665 (7.5)
（国内売上高）	13,189 (59.1)	13,869 (57.9)	680 (5.2)
（海外売上高）	9,116 (40.9)	10,101 (42.1)	985 (10.8)
営業利益	1,382 (6.2)	1,488 (6.2)	106 (7.7)
経常利益	1,141 (5.1)	1,403 (5.9)	262 (23.0)
当期純利益	836 (3.8)	959 (4.0)	122 (14.6)
1株当たり当期純利益	52.61円	60.38円	7.77円
自己資本当期純利益率	3.8%	4.2%	0.4P
為替レート			
米ドル	109.03	108.00	△1.03
ユーロ	119.37	119.00	△0.37
英ポンド	143.04	145.00	1.96
中国人民元	16.56	16.20	△0.36

※「当期純利益」の数値は、企業結合に関する会計基準等の適用後における「親会社株主に帰属する当期純利益」の数値です。

製品分類別売上高

金額単位：百万円、(　)内は増減率、単位％

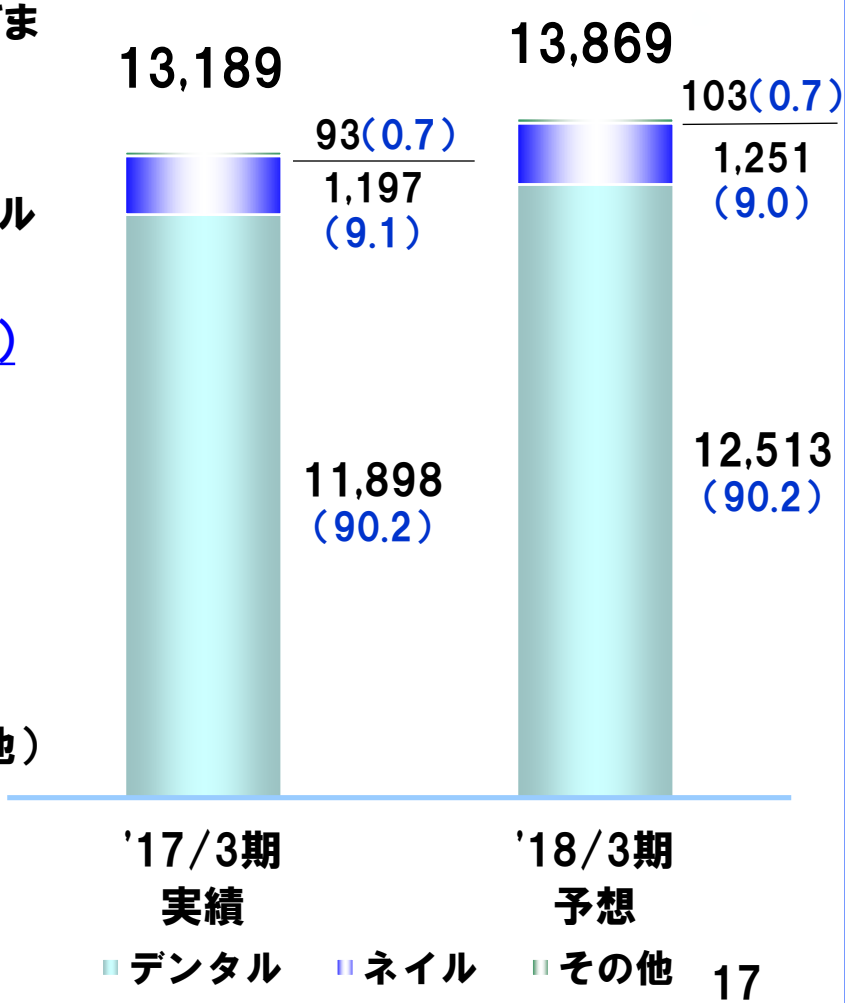
	2017/3期 実績	2018/3期 予想	対比		国内	海外
人工歯類	3,818	4,065	246	(6.5)	63	182
研削材類	3,900	3,991	90	(2.3)	6	84
金属類	258	258	△0	(△0.1)	0	△0
化工品類	4,410	4,808	398	(9.0)	85	312
セメント類他	2,055	2,157	102	(5.0)	△2	104
機械器具類その他	5,823	6,448	624	(10.7)	461	162
歯科事業計	20,267	21,729	1,461	(7.2)	615	846
ネイル事業	1,944	2,137	193	(9.9)	54	138
その他	93	103	10	(11.3)	10	-
合計	22,305	23,970	1,665	(7.5)	680	985

＊海外売上高における為替変動の影響額は△62百万円(歯科事業△70百万円、ネイル事業＋7百万円)であります。
（米ドル、ユーロ、英ポンド、中国人民元、台湾ドル）

国内売上高

- ✧ デンタル事業－前期比＋615百万円（＋5.2％）
  - 注力分野への重点的な販売活動を推進するほか、歯科医療従事者への情報提供活動を展開してまいります。
- ✧ ネイル事業－前期比＋54百万円（＋4.5％）
  - 新ブランドの展開や一般消費者向けジェルネイル製品の販路拡大を推進してまいります。
- ✧ その他事業－前期比＋10百万円（＋11.3％）
- ✧ 当期2018年3月期発売の主な新製品
  - デジタル口腔撮影装置「ｱｲｽﾍﾟｼｬﾙ C-Ⅲ」（機械器具類）
  - 歯科充填用コンポジットレジン（化工品類）
  - CAD/CAM用口腔内スキャナ（機械器具類）
  - CAD/CAM用高強度ブロック（機械器具類他）

金額単位：百万円、（　）内は構成比率（％）



海外売上高

金額単位：百万円、(　　)内は構成比率(％)

✧ 概要

- 為替変動のマイナス影響(△62百万円)が見込まれるものの、全地区で堅調に推移し、全体で10.8％の増収。
- 地区別伸び率　※(　)は現地通貨ベース

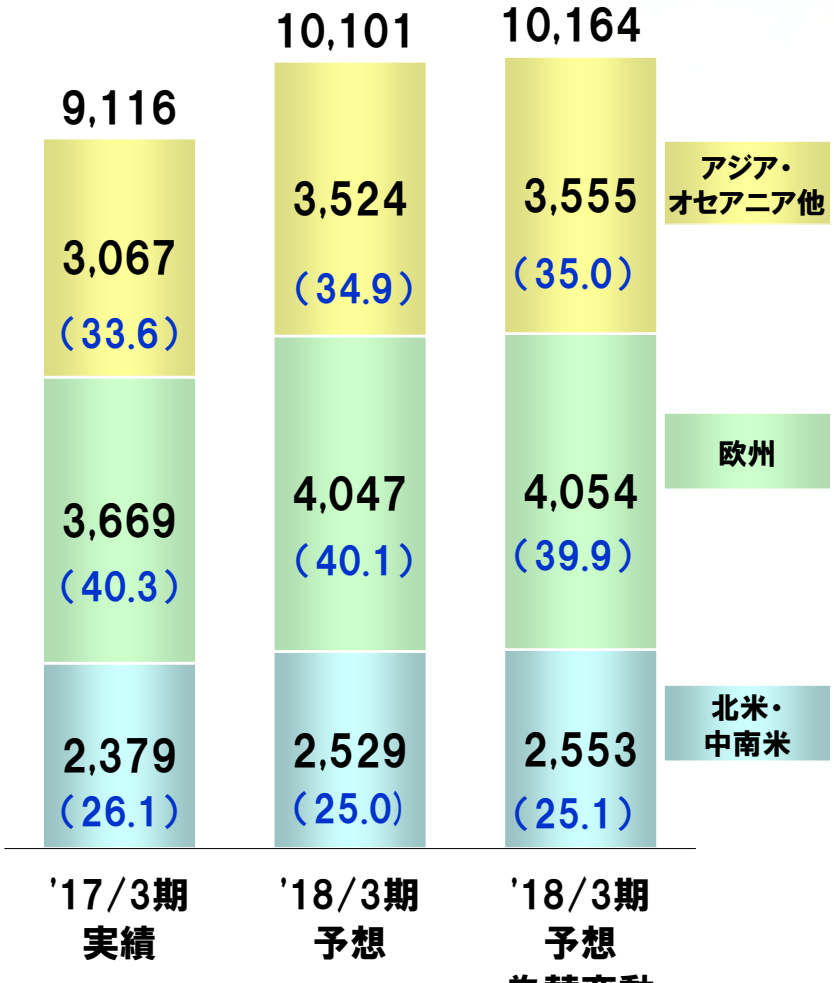
北米・中南米	＋　6.3％	(＋ 7.3％)
欧州	＋10.3％	(＋10.5％)
中国	＋13.7％	(＋16.0％)
その他アジア	＋16.1％	(＋15.8％)

✧ 為替レート

- 米ドル　108円←前期 109.03円
  (影響 △29百万円)
- ユーロ　119円←前期 119.37円
  (影響 △11百万円)
- 人民元　16.2円←前期 16.56円
  (影響 △35百万円)

✧ (デンタル)海外売上高比率42.4％

(前年同期 41.3％)
(為替変動補正後 42.6％)



＊為替変動補正後の予想値は、為替レートを2017/3期と同一とした場合の金額であります。

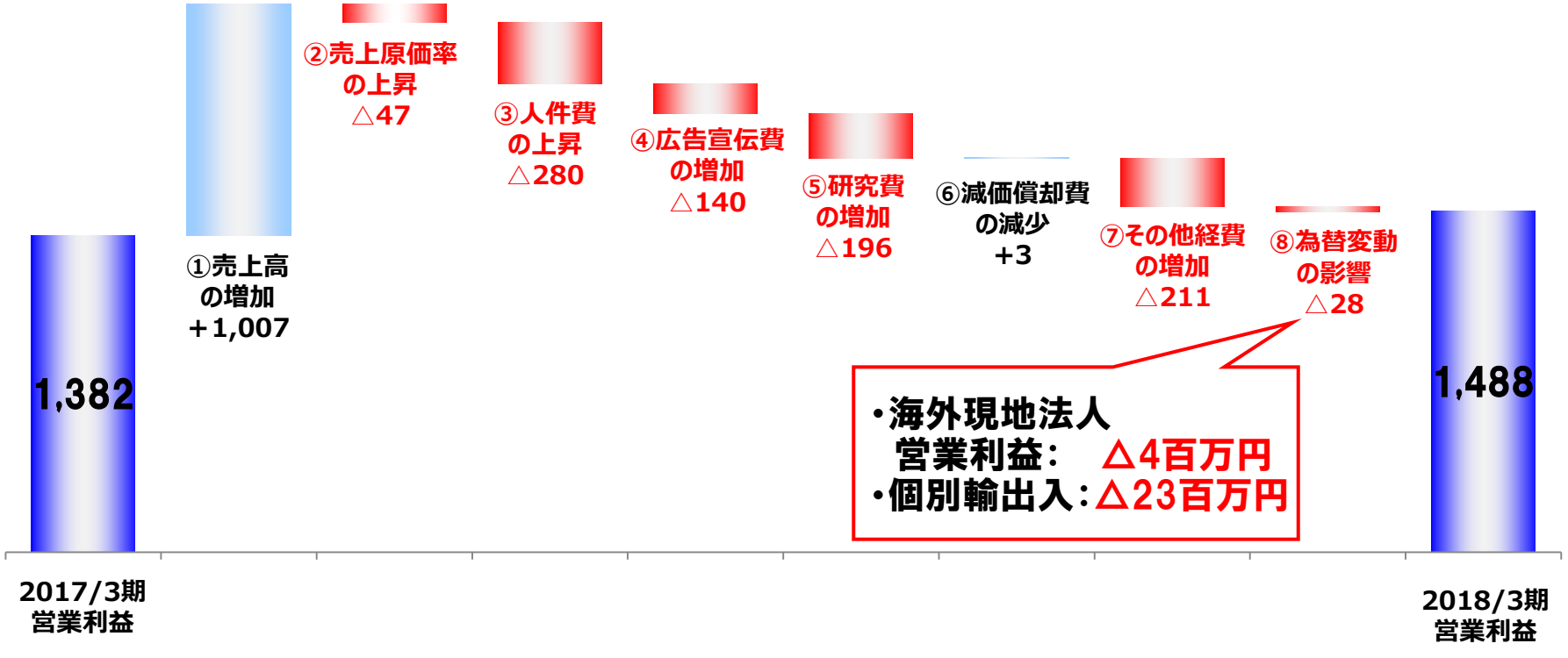
事業別セグメント(売上高・営業利益)

金額単位:百万円、(　)内は対売上高比率、単位%

		2017/3期 実績 金額 (対売上率)	2018/3期 予想 金額 (対売上率)	前期対比
デンタル	売 上 高	20,267	21,729	1,461
	営業費用	18,887	20,283	1,395
	営業利益 (営業利益率)	1,380 (6.8)	1,445 (6.7)	65
ネイル	売 上 高	1,944	2,137	192
	営業費用	1,970	2,105	135
	営業利益 (営業利益率)	△25 (△1.3)	31 (1.5)	57
その他	売 上 高	100	103	3
	営業費用	77	92	14
	営業利益 (営業利益率)	22 (22.3)	11 (11.2)	△10
連結消去前合計	売 上 高	22,312	23,970	1,657
	営業費用	20,935	22,481	1,545
	営業利益 (営業利益率)	1,376 (6.2)	1,488 (6.2)	112
連結	売 上 高	22,305	23,970	1,665
	営業費用	20,922	22,481	1,558
	営業利益 (営業利益率)	1,382 (6.2)	1,488 (6.2)	106

営業利益の変動要因

金額単位:百万円



＊①～⑦の変動要因は、為替変動による影響を除いた数値であります。

設備投資・減価償却費・研究開発費等

金額単位：百万円

	2017/3期 実績	2018/3期 予想	前期対比
設備投資	875	780	△95
減価償却費	939	1,010	71
（うちのれん償却）	99	99	0
研究開発費	1,408	1,604	195
為替レート			
米ドル	109.03	108.00	△1.03
ユーロ	119.37	119.00	△0.37
英ポンド	143.04	145.00	1.96
中国人民元	16.56	16.20	△0.36

＊期中平均レートにより邦貨換算しております。

為替変動の影響（米ドル・ユーロ）

【2018/3期予想】

（単位：百万円）

	為替レート		連結業績への影響		1円円高あたり	
	2017/3期 実績	2018/3期 設定	売上高	営業利益	売上高	営業利益
米ドル	109.03	108.00	△29	△6	△28	△10
ユーロ	119.37	119.00	△11	△1	△31	△5
ポンド	143.04	145.00	4	0	△2	0
人民元	16.56	16.20	△35	△8	△100	△54

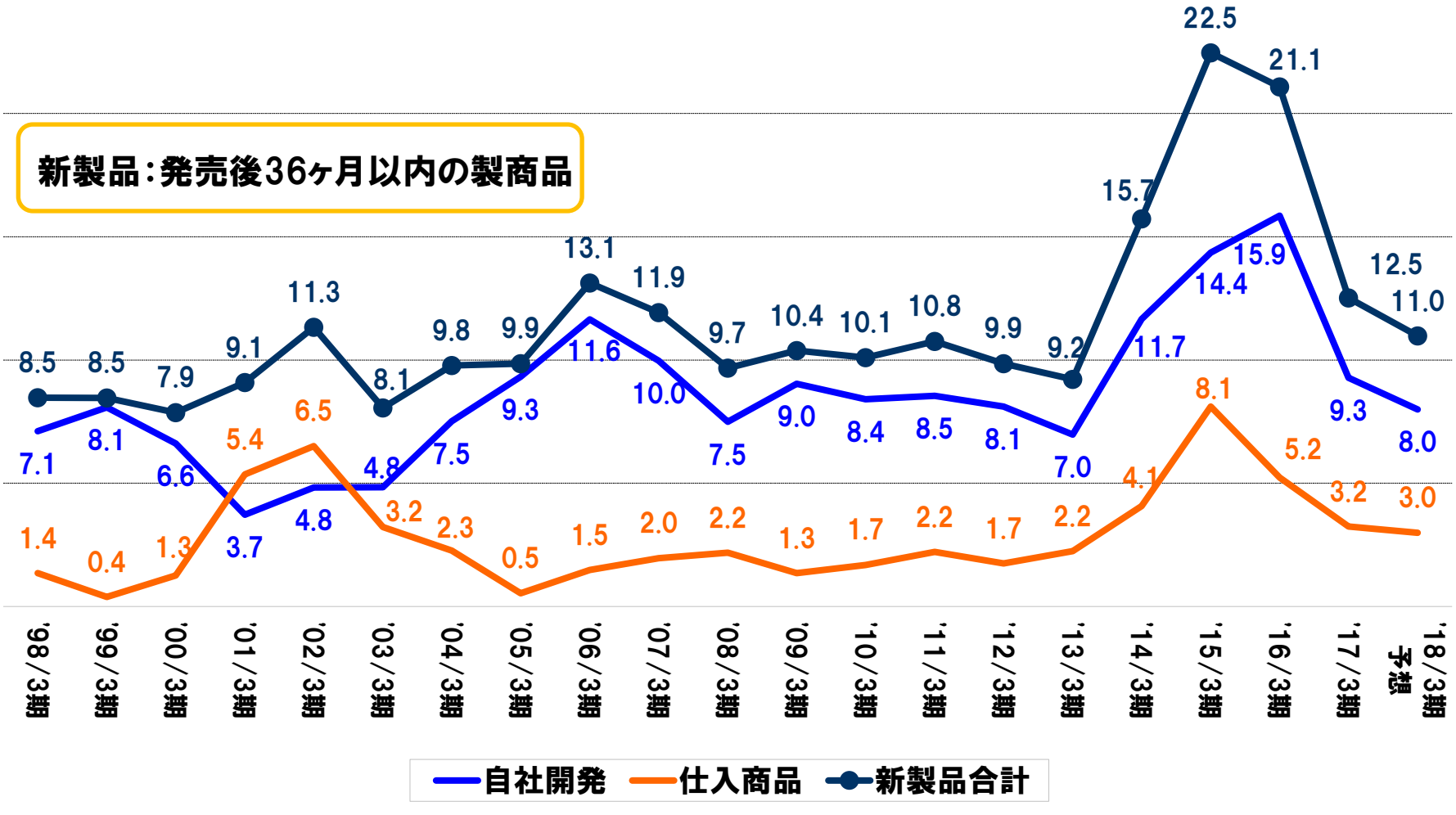
＊期中平均レートにより邦貨換算しております。

新製品売上高の推移

自社開発・仕入商品別　新製品売上高比率（単体ベース）

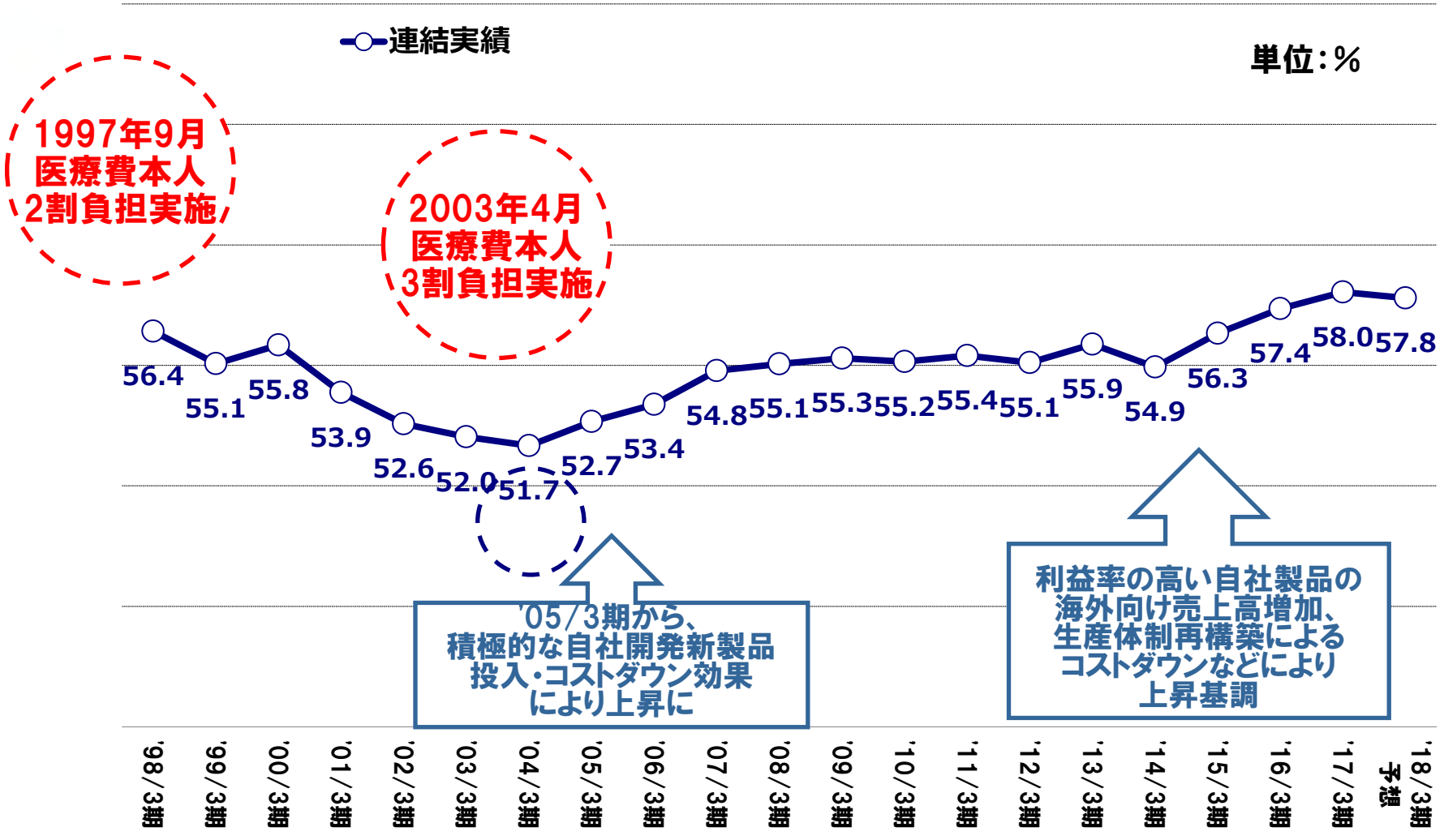
単位：%

新製品：発売後36ヶ月以内の製商品

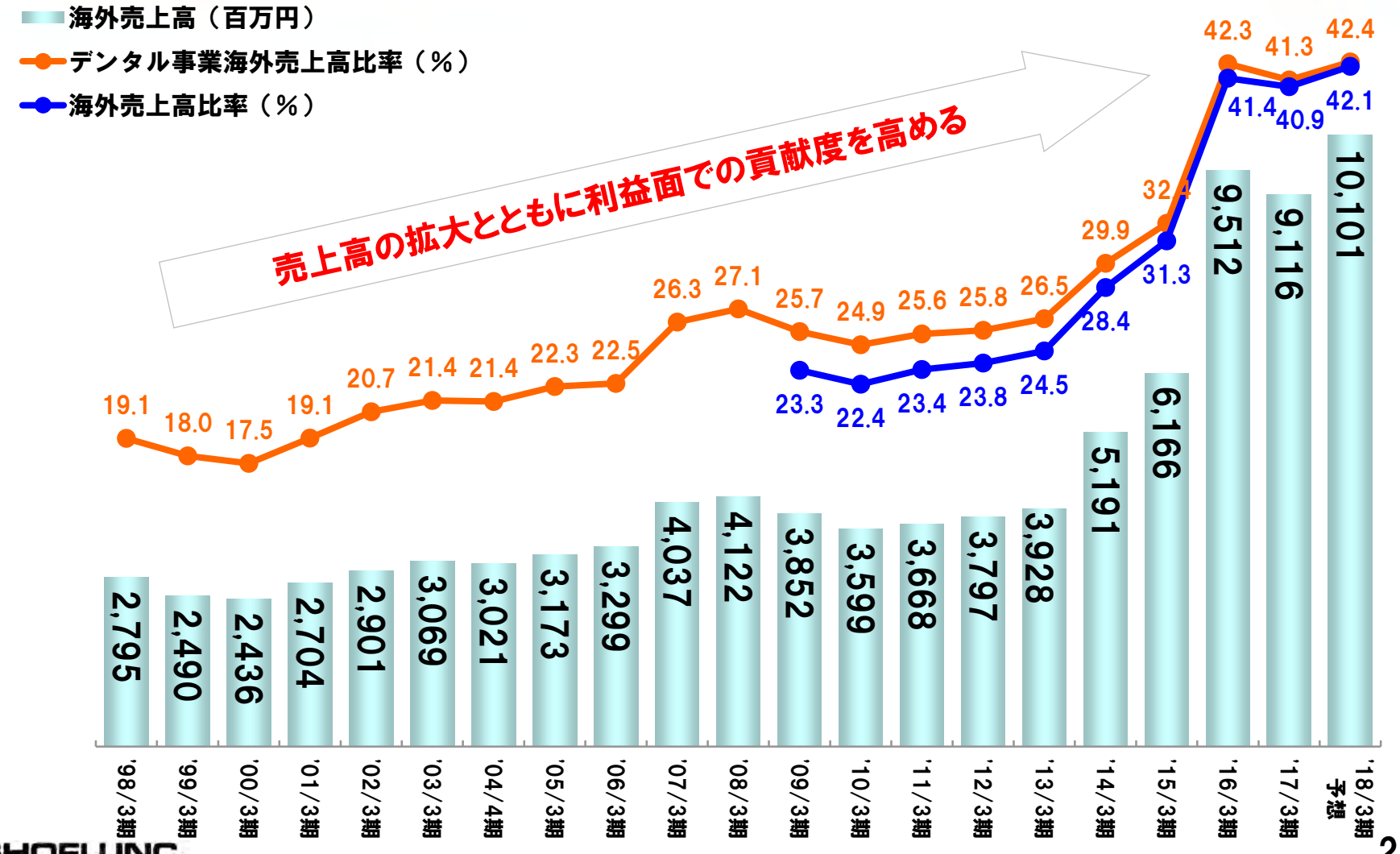


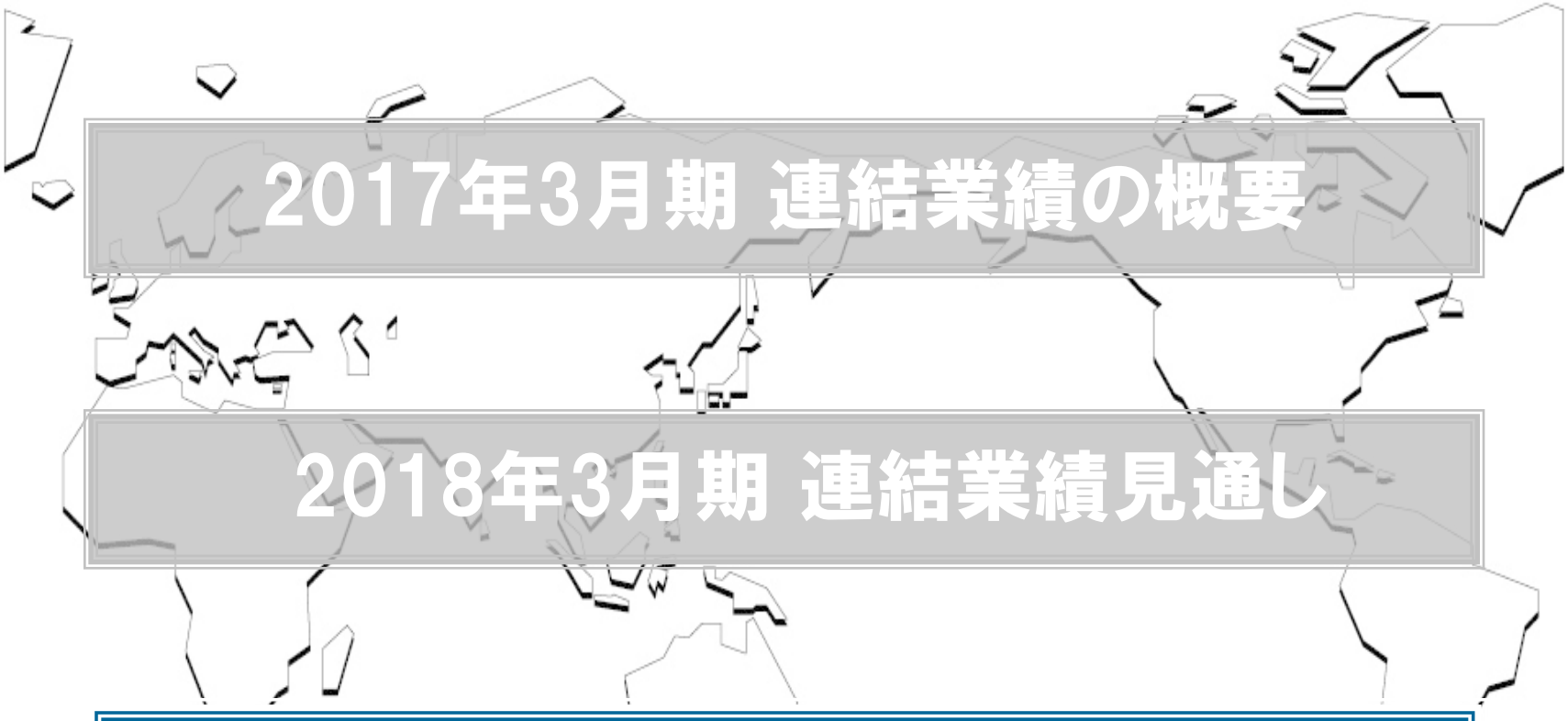
＊仕入商品の主なもの・・・ジョンソン＆ジョンソン社商品、EMS社超音波スケーラー・根管治療器具（リーマー・ファイル）など

粗利益率の推移


連結実績
単位：%
1997年9月
医療費本人
2割負担実施
2003年4月
医療費本人
3割負担実施
56.4
55.1
55.8
53.9
52.6
52.0
51.7
52.7
53.4
54.8
55.1
55.3
55.2
55.4
55.1
55.9
54.9
56.3
57.4
58.0
57.8
'05/3期から、
積極的な自社開発新製品
投入・コストダウン効果
により上昇に
利益率の高い自社製品の
海外向け売上高増加、
生産体制再構築による
コストダウンなどにより
上昇基調
'98/3期
'99/3期
'00/3期
'01/3期
'02/3期
'03/3期
'04/3期
'05/3期
'06/3期
'07/3期
'08/3期
'09/3期
'10/3期
'11/3期
'12/3期
'13/3期
'14/3期
'15/3期
'16/3期
'17/3期
'18/3期
予想

海外売上高・海外売上高比率推移





2017年3月期 連結業績の概要

2018年3月期 連結業績見通し

今後の事業環境及び中長期戦略

事業環境の認識

国内歯科市場

- 審美/予防分野のニーズの高まり
- 総人口やむし歯の減少
- 一定の市場規模は維持
- 大きな成長は見込みにくい

海外歯科市場

- 先進国を中心とする巨大マーケットの存在
- 新興国を中心とする各地域の経済成長や生活水準の向上
- 歯科医療の需要は飛躍的に拡大

2022年のあるべき姿―基本方針

経営資源の配分を大きく海外にシフトし、海外事業の拡大を目指す。

2022年3月期 全社目標

- グループ売上高　500億円
  <国内170億円・海外330億円>
- グループ営業利益 75億円
  （営業利益率15％）

創立100周年
Vision100

あらゆる部門・機能（研究開発・生産・販売）、人、
ひいては経営全体のグローバル化をはかる

2015-2017年度 中期経営計画―全社目標

2018年3月期 全社目標

- **グループ売上高　285億円**
  <国内141億円・海外117億円/ネイル事業25億円>
  <デンタル事業海外売上高比率　50%>
- **グループ営業利益　29.8億円**
  <営業利益率10.5%>
- **ROE　8.5%**　＊ROE：自己資本利益率

目標達成のための重点課題

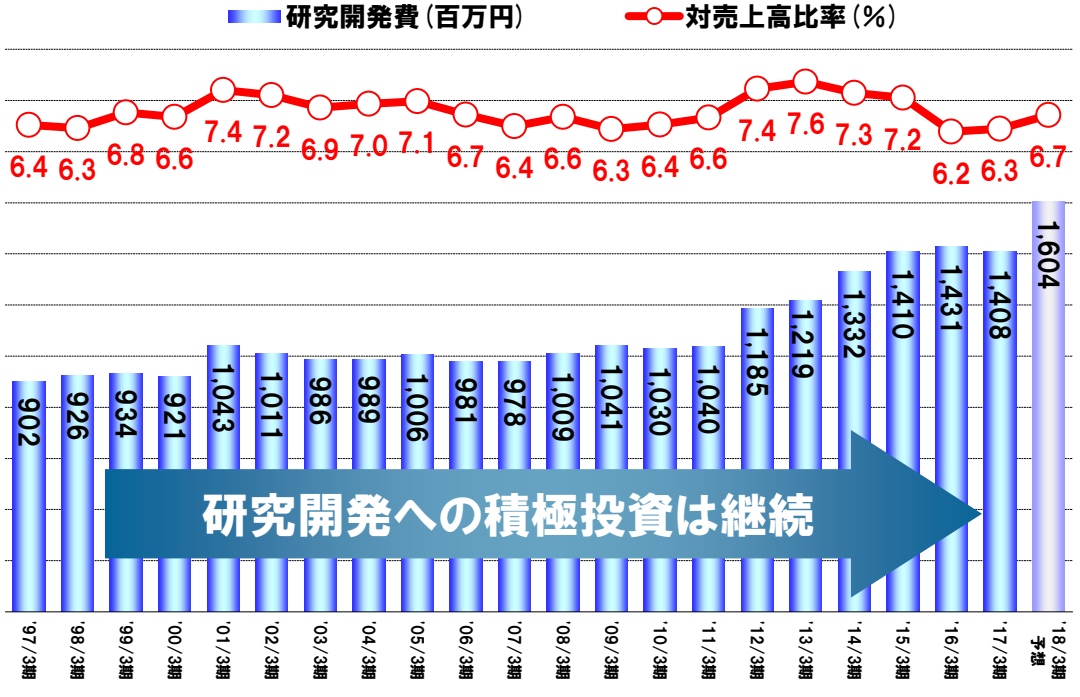
研究開発	地域の需要・ニーズに適合した新製品の開発・投入
生産	生産拠点の再配置、海外生産の拡大
営業	販売網の整備／販売拠点の整備／国内外学術ネットワークの構築
人材	グローバル人材の育成・確保

具体的な取り組み――研究開発

✧地域の需要・ニーズに適合した新製品の開発・投入

- ➲ 世界的視野に立った製品開発
- ➲ 地域の中間層・ボリュームゾーンに向けた製品開発
- ➲ 新規分野における市場創出を目的とした製品開発

【研究開発投資の推移】



具体的な取り組み――生産

✧生産拠点の再配置、海外生産の拡大

人工歯、研削材など強みを持つ分野において、
価格競争力の向上とコストダウンによる世界展開を加速

➲ 国内子会社の有効活用

国内生産グループ会社

滋賀松風（滋賀）

松風プロダクツ京都（京都）

ネイルラボ（埼玉）

➲ 海外生産の拡大

海外生産グループ会社

上海松風歯科材料有限公司（中国）

ADVANCED HEALTHCARE LTD.（英国）

Merz Dental Gmbh.（ドイツ）

主要課題・生産再配置の目的

①本社工場の生産能力の制約

②国内の生産コストの高さ

③為替の影響回避

④危険物・重量物の輸送コスト低減

⑤顧客へのサービス向上

⑥高関税の回避

具体的な取り組み――営業

✧販売網の整備

- 海外代理店網の整備

✧販売拠点の整備

- シンガポール子会社の機能強化
- 海外販売拠点の新設

✧国内外学術ネットワークの構築

- ユーザへの直接的な宣伝活動組織の構築
- MDR※活動の強化・充実　※Medical Dental Representative(歯科情報担当者)

➢顧客サービスの充実　➢ 学術活動の強化　➢薬事業務の効率化

海外販売グループ会社(拠点)

SHOFU DENTAL CORPORATION (アメリカ)

SHOFU DENTAL GMBH (ドイツ)

SHOFU UK 〔営業所〕 (英国)

松風歯科器材貿易(上海)有限公司 (中国)

SHOFU DENTAL ASIA-PACIFIC (シンガポール)

Merz Dental Gmbh. (ドイツ)

具体的な取り組み――MiCDプロジェクト

Official partner

Minimally Invasive Cosmetic Dentistry

MiCDプロジェクト
（Minimally Invasive Cosmetic Dentistry）
天然歯への侵襲を最小限に抑えつつ、かつ審美的結果を導き出す審美歯科治療の展開をサポート

充填修復材料の拡販

より高い費用対効果

先端医療を推進する企業イメージ

- トレーニングプログラムの提供
- スタディグループの開催
- MiCD対象製品の開発・提供
- 患者様向けアピール活動

具体的な取り組み――Merz Dental GmbHの買収

✧ドイツを代表する人工歯メーカーを買収

※2015年4月1日より連結対象

研究開発面、生産面、販売面など、多くの面でシナジーを創出

➲ 研究開発面

- 世界中に展開可能な、高品質の人工歯開発

➲ 生産面

- 欧州における生産機能の拡充・量的拡大
- 欧州全域の顧客ニーズに迅速に対応

➲ 販売面

- Merz販売ルート活用による、学術活動の強化
- Merz Dental社の製品をドイツ以外に拡販

基本情報（2017年3月末時点）

名　称	Merz Dental GmbH.
所在地	リュテインブルク(ドイツ)
売上高	15百万ユーロ
従業員数	187名
事業内容	人工歯、歯科用器材の製造・販売

具体的な取り組み――ネイル事業

✧改良版Prestoによる
L・E・D GEL市場の確保

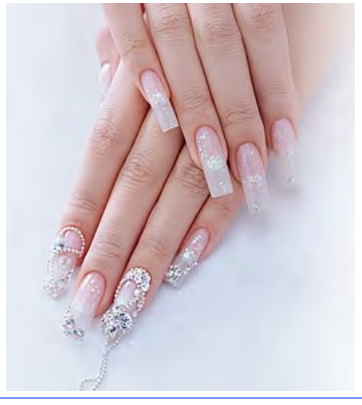
✧開発・製造・販売までの
一貫体制構築による
競争力と収益性の向上

■ Presto

⇒13年6月　本社にネイル事業部設立
14年8月　一般消費者向けジェルネイルシステム「by Nail Labo」を発売
12月　台湾に合弁会社設立、15年1月より営業開始

✧海外市場における販路拡大⇒米国・欧州・台湾・韓国・中国

■ by Nail Labo



達成指標

17/3実績　売上高19.4億円<国内12.0億円・海外7.5億円>
⇒18/3計画　売上高25億円　<国内17.9億円・海外7.1億円>
<自社ブランド売上比率(連結):64.7%>

**歯科材料で培った研究開発力・生産技術力を活かして
ネイル事業の拡大をはかる**

具体的な取り組みの進捗（まとめ①）

重点課題	具体的取り組みの進捗
【研究開発】 地域の需要・ニーズに適合した新製品の開発・投入	①世界的視野に立った製品開発 ✓ ライトフィル（化工品類）製品群の拡充（順次拡充） ✓ 歯科用デジタルカメラの全世界展開 （国内：’13/7、海外：’13/12） ②地域のボリュームゾーンに向けた製品開発 ✓ アジア市場へのアクリル系人工歯の投入（‘15/6） ③新規分野の市場創出を目的とした製品開発 ✓ 最新のCAD/CAM器材・システムの積極展開 （’13/5より展開中） ✓ インプラント事業への参入（’15/4）
【生産】 生産拠点の再配置、海外生産の拡大	①国内子会社の有効活用 ✓ 国内子会社への製造移管 SPK設立（’14/7）、滋賀松風新工場建設（’15/1） ✓ 国内物流機能アウトソーシング （東日本：’12/7、西日本：’15/11） ✓ 本社生産体制の再構築（本社新工場建設’16/3） ②海外生産の拡大 ✓ Merz Dental買収による欧州生産機能の拡充（’15/4）

具体的な取り組みの進捗（まとめ②）

重点課題	具体的取り組みの進捗
【営業】 販売網・販売拠点の整備、 学術ネットワークの構築	①販売網・販売拠点の整備 ✓ 販売員増強（順次増強） ✓ 複数代理店制への移行（欧州、アジア、順次展開） ✓ 新規代理店の開拓（中南米、中国、順次開拓） ✓ 現地法人設立（メキシコ’14/9、ブラジル’17/1、インド’17/4） ✓ 支店設立（イタリア’15/4、台湾’15/5） ②学術ネットワークの構築 ✓ KOL増強（順次増強） ✓ 講習会・セミナーの積極展開（順次展開）
【Merz Dental買収】 研究開発、生産、販売など 多くの面でシナジー創出	①松風の品質・技術力とMerz Dentalのブランド力を 活かした製品展開 ✓ 光重合型歯冠用硬質レジン（’17/3） ✓ レジン歯（’17/6）
【ネイル事業】 歯科材料で培った研究開発 力・生産技術力を活かしてネ イル事業の拡大を図る	①自社新製品発売によるラインナップ拡充（順次拡充） ②一般消費者向けジェルネイルシステム「by Nail Labo」の 開発・投入による販路拡大（’14/8） ③海外事業（アメリカ、アジア）の拡大（台湾：’14/12）

中期経営計画―主要数値目標

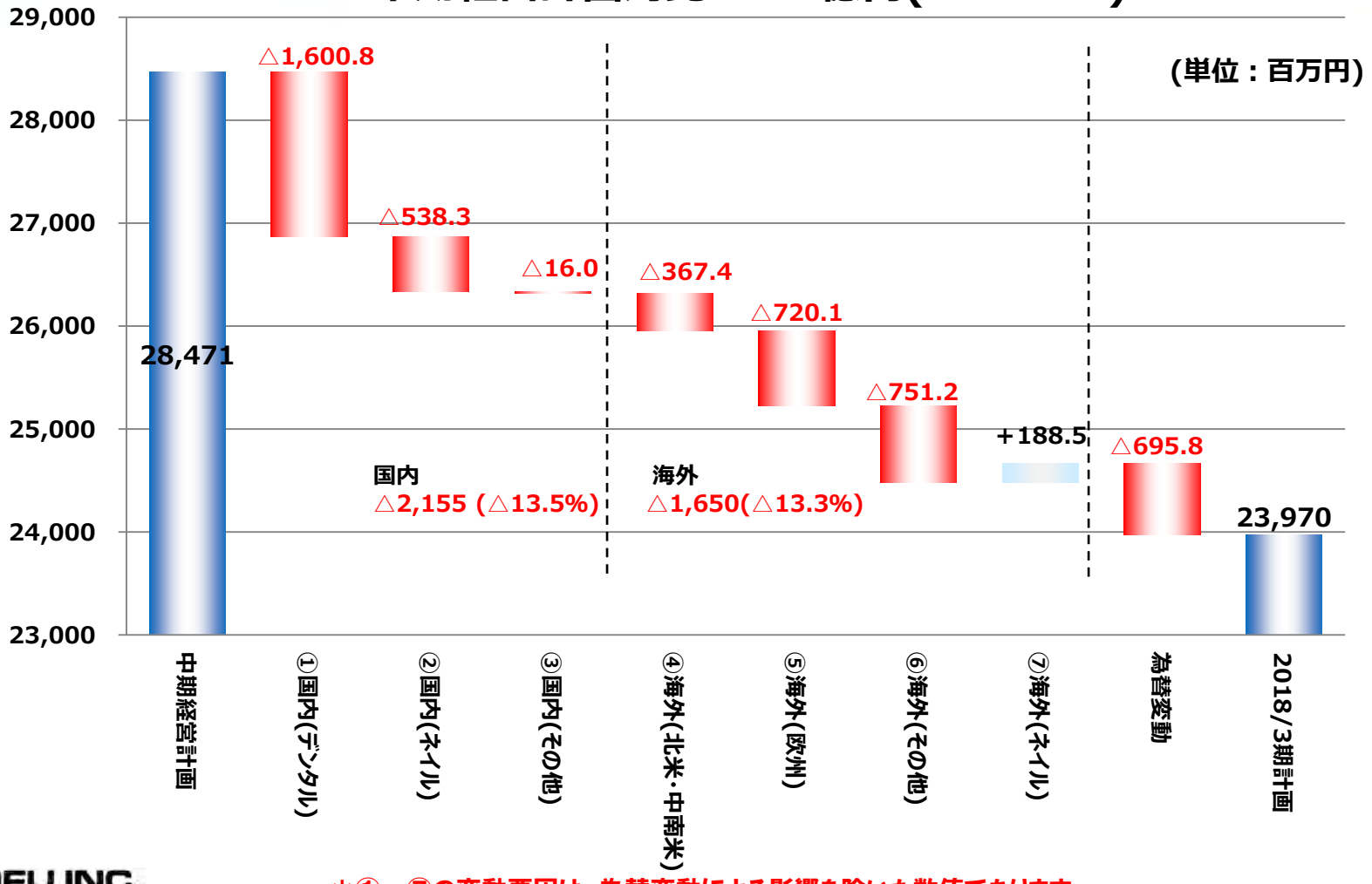
★・・・過去最高　　単位：百万円、％

	2015/3期 実績	2016/3期 実績	2016/3期 (中計)	2017/3期 (中計)	2018/3期 (中計)	2017/3期 実績	2018/3期 予想
売上高	★ 19,688	★ 22,975	★ 23,526	★ 25,756	★ 28,471	22,305	★ 23,970
（前期比）	（7.8%）	（16.7%）	（19.5%）	（9.5%）	（10.5%）	（13.3%）	（7.5%）
国内売上高	★ 13,521	★ 13,463	★ 14,158	★ 15,061	★ 16,024	13,189	★ 13,869
（前期比）	（3.5%）	（△0.4%）	（4.7%）	（6.4%）	（6.4%）	（△2.5%）	（5.2%）
海外売上高	★ 6,166	★ 9,512	★ 9,367	★ 10,695	★ 12,446	9,116	★ 10,101
（前期比）	（18.8%）	（54.3%）	（51.9%）	（14.2%）	（16.4%）	（47.8%）	（10.8%）
営業利益	1,159	1,568	1,418	★ 1,999	★ 2,978	1,382	1,488
（対売上率）	（5.9%）	（6.8%）	（6.0%）	（7.8%）	（10.5%）	（6.2%）	（6.2%）
経常利益	1,114	1,393	1,246	★ 1,854	★ 2,805	1,141	1,403
（対売上率）	（5.7%）	（6.1%）	（5.3%）	（7.2%）	（9.9%）	（5.1%）	（5.9%）
当期純利益	581	789	608	★ 1,284	★ 1,984	836	★ 959
（対売上率）	（3.0%）	（3.4%）	（2.6%）	（5.0%）	（7.0%）	（3.7%）	（4.0%）
デンタル事業海外売上高比率	★ 32.4%	★ 42.3%	★ 41.7%	★ 43.4%	★ 45.4%	41.3%	★ 42.4%

※「当期純利益」の数値は、企業結合に関する会計基準等の適用後における「親会社株主に帰属する当期純利益」の数値です。

中期経営計画に対する2018/3期予想対比分析①

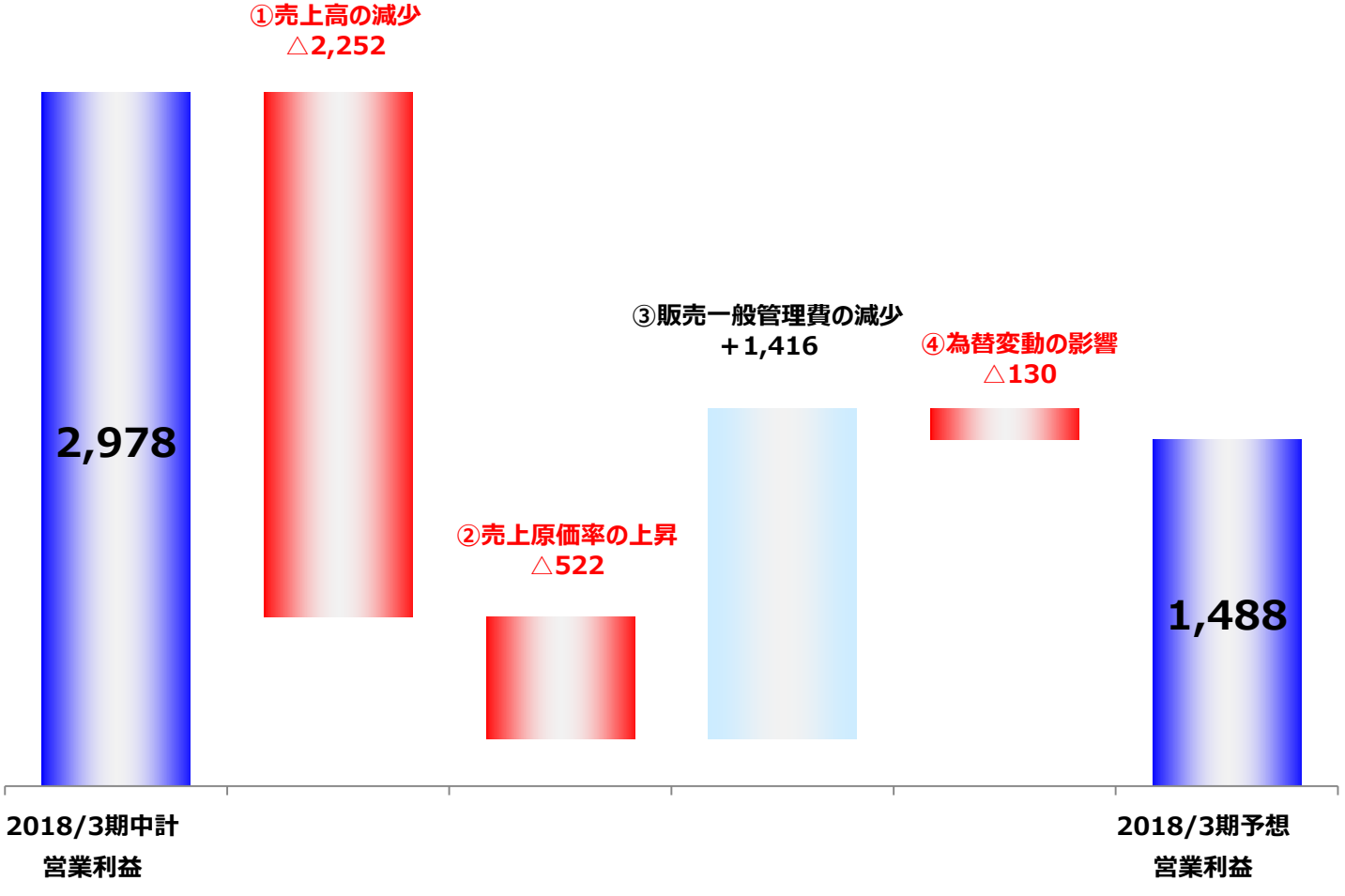
2018/3期予想 239.7億円：
中期経営計画対比 △45億円(△15.8%)



＊①～⑦の変動要因は、為替変動による影響を除いた数値であります。

中期経営計画に対する2018/3期予想対比分析②

(単位：百万円)



＊①～③の変動要因は、為替変動による影響を除いた数値であります。

中期経営計画
事業別セグメント(売上高・営業利益)

単位:百万円、%

	2015/3期 実績		2016/3期 実績		中期経営計画 2016/3期		2017/3期		2018/3期		2017/3期 実績		2018/3期 予想	
	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率
デンタル事業	17,850	90.7	20,999	91.4	21,473	91.3	23,465	91.1	25,861	90.8	20,267	90.8	21,729	90.6
ネイル事業	1,750	8.9	1,894	8.2	1,957	8.3	2,180	8.5	2,490	8.7	1,944	8.7	2,137	8.9
その他の事業	87	0.4	88	0.4	94	0.4	110	0.4	120	0.4	100	0.4	103	0.4
売上高	19,688	100.0	22,981	100.0	23,526	100.0	25,756	100.0	28,471	100.0	22,312	100.0	23,970	100.0
デンタル事業	1,153	6.5	1,515	7.2	1,322	6.2	1,862	7.9	2,785	10.8	1,380	6.8	1,445	6.7
ネイル事業	△24	△1.4	22	1.2	88	4.5	128	5.9	183	7.4	△25	△1.3	31	1.5
その他の事業	22	25.8	22	25.6	7	7.9	8	7.9	9	7.9	22	22.3	11	11.2
営業利益	1,150	5.8	1,559	6.8	1,418	6.0	1,999	7.8	2,978	10.5	1,376	6.2	1,488	6.2

＊期中平均レートにより邦貨換算しております。

中期経営計画
設備投資・減価償却費・研究開発費

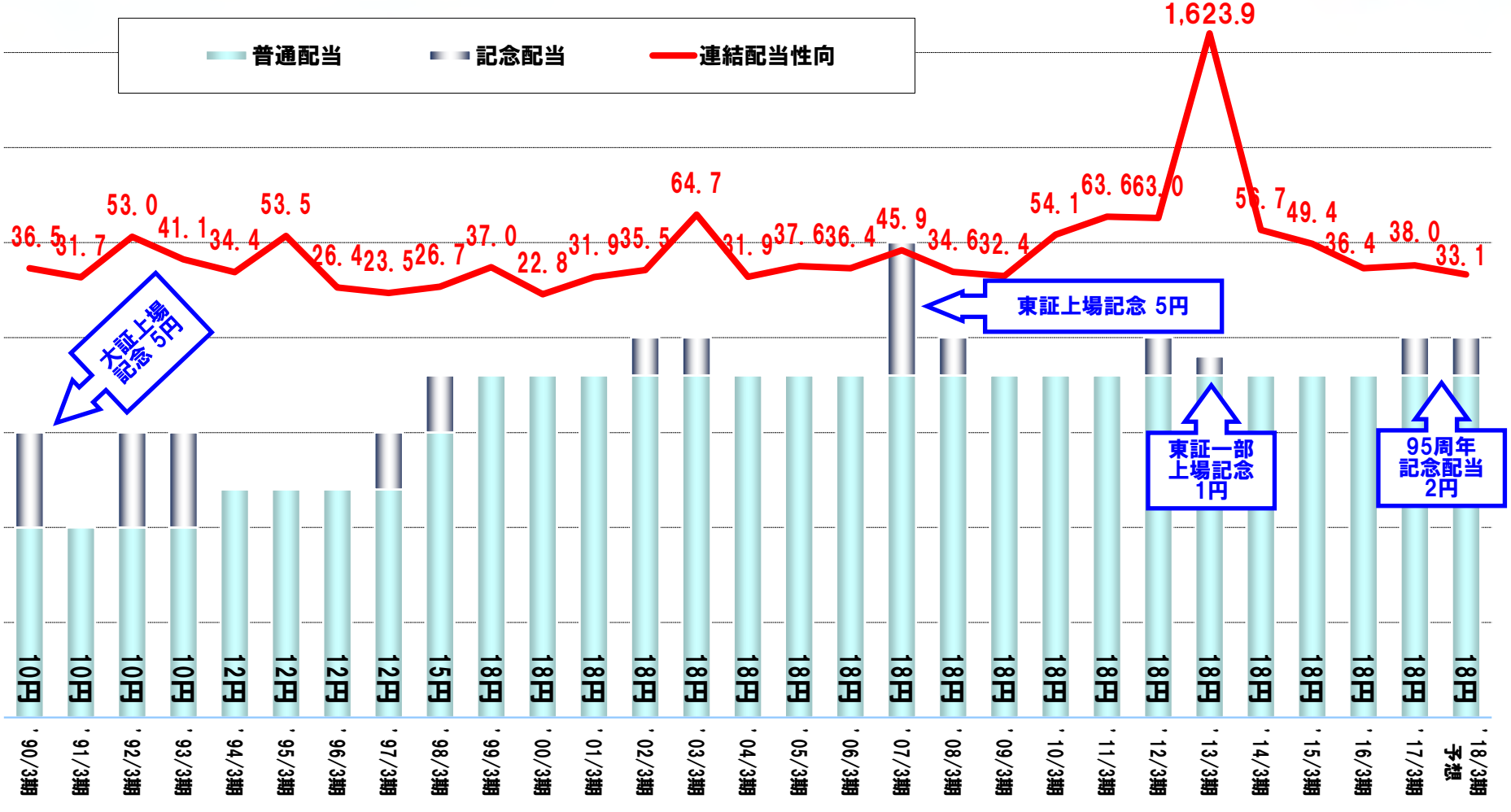
単位：百万円

	2015/3期 実績	2016/3期 実績	中期経営計画 2016/3期	中期経営計画 2017/3期	中期経営計画 2018/3期	2017/3期 実績	2018/3期 予想
設備投資	1,650	713	865	837	869	875	780
減価償却費	783	1,063	1,092	1,093	1,097	939	1,010
（うちのれん償却）	0	110	147	147	147	99	99
研究開発費	1,410	1,431	1,616	1,618	1,690	1,408	1,604

＊期中平均レートにより邦貨換算しております。

配当政策

➲ 目標配当性向 30%以上
➲ 上場以降の平均連結配当性向：40.5%
（'90/3期～'17/3期加重平均）



本資料における予想は、現時点において入手可能な情報及び将来の業績
に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としています。
実際の業績は、今後様々な要因によって
大きく異なる結果となる可能性があります。

株式会社　松　　風

〒605-0983　京都市東山区福稲上高松町11番地
TEL　075-561-1112
FAX　075-561-1227
URL　http://www.shofu.co.jp
E-MAIL　ir@shofu.co.jp

お問合せ先　総合企画部

SHOFU

以下のページはご参考資料として作成しているもので
本説明会でのご説明は省略させていただきます。

会社及び事業の概要

会社の概要

（2017年3月31日現在）

■ 会　社　名	株式会社　松風（SHOFU Inc.）
■ 代　表　者	代表取締役社長 社長執行役員　根來 紀行
■ 所　在　地	京都市東山区福稲上高松町11番地
■ 設　　立	大正11年(1922年)5月15日
■ 資　本　金	4,474,646,614円
■ 上場取引所	東京証券取引所(市場第一部)
■ 従業員数	435名(グループ:1103名、うち海外509名)
■ 事業内容	歯科器材の製造販売
■ 主要販売先	(代理店経由) 歯科医療機関
■ グループ会社	16社(国内4社・海外12社) デンタル事業 13社(国内3社・海外10社) ネイル事業3社(国内1社・海外2社)

主要取り扱い製品

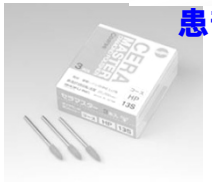
歯科医療に使用される材料・機器 全般の製造販売

人工歯類

入れ歯・差し歯の材料

- 陶歯・陶材・レジン歯

研削材類



患部を削ったり、被せ物を磨く材料

- ダイヤモンド研削材
- カーボランダム研削材
- シリコン研磨材
- その他切削・研磨材
- 工業用研削材類

金属類

歯の被せ物や差し歯の土台に使用される材料

- 鋳造用金合金・銀合金
- その他金属

化工品類

差し歯の材料、患部の詰め物、入れ歯の歯茎など様々な用途に使用される材料

- 合成樹脂製品
- 印象材
- ワックス製品

セメント類他

差し歯や詰め物などの接着に使用する材料

- 歯科用セメント
- 石膏・埋没材製品

機械器具類その他

歯科治療用、技工用の様々な機械器具ほか

- 歯科用機器
- オーラルケア・感染予防製品
- 矯正材料
- 美容・健康器具
- その他

別添「製品ガイド」
をご参照ください

歯科治療の過程で当社の製品をご使用いただいております。

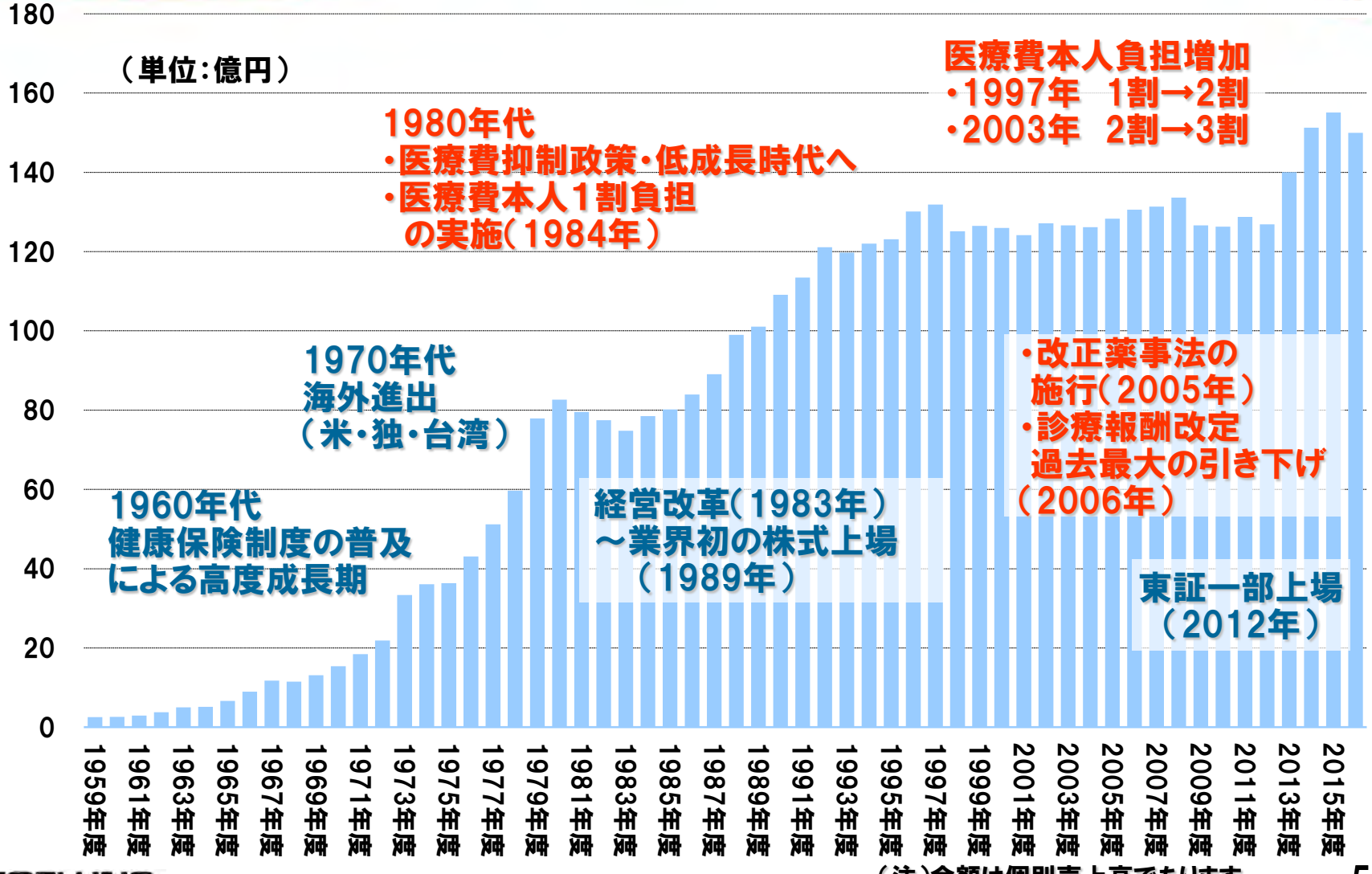
会社の沿革①

・ 1922	松風陶歯製造株式会社設立、国産初の人工歯を開発、発売
・ 1963	株式店頭登録
・ 1971～1978	米国・ドイツに販売会社を設立／台湾でのレジン歯生産開始 ㈱滋賀松風設立、レジン歯の生産を移管
・ 1983	㈱松風に社名変更、経営改革に着手
・ 1989	大阪証券取引所（市場第二部）上場
・ 1990～1997	英国における研究開発・生産会社設置（買収）及び販売会社設立 英国品質保証規格（GMP）の認証取得、CEマーキング認証取得
・ 1996	㈱プロメック設立／上海駐在員事務所開設
・ 1997	創立75周年記念事業の一環として業界最大規模の研究所を建設
・ 2002～2003	創立80周年／北京駐在員事務所開設
	環境マネジメントシステム（ISO14001）認証取得（本社・全社）
	中国（上海）での生産拠点 上海松風歯科材料有限公司設立
・ 2005	株式交換により、㈱昭研（現：松風プロダクツ京都）を完全子会社化
	中国での販売拠点 松風歯科器材（上海）有限公司を設立

会社の沿革②

・2006	顧客サービスの向上を目指した研修センター竣工
・2007	創立85周年／東京証券取引所（市場第二部）上場
・2008	㈱ネイルラボ株式取得・子会社化
	大証J－NET市場における自己株式取得取引により160万株の自己株式取得
・2009	三井化学㈱、サンメディカル㈱との業務・資本提携に関する基本合意
	三井化学㈱に対する第三者割当による自己株式180万株の譲渡
・2010	中国での販売拠点 松風歯科器材貿易（上海）有限公司を設立
・2012	創立90周年／東証証券取引所（市場第一部）上場
・2013	㈱プロメックを分割、㈱昭研（現：松風プロダクツ京都）がデンタル関連事業を承継、 ㈱ネイルラボが㈱プロメックを吸収合併
	シンガポール営業所を現地法人化し、SHOFU Dental ASIA-Pacific Pte.Ltd.を設立
・2014	㈱ネイルラボ、台湾に現地販売代理店との間で、合弁会社を設立
・2015	Merz Dental GmbH.の株式取得・子会社化
	松風バイオフィックス㈱を設立
・2017	ブラジルに現地法人を設立
	インドに現地法人を設立

会社の沿革～売上高の推移



（注）金額は個別売上高であります

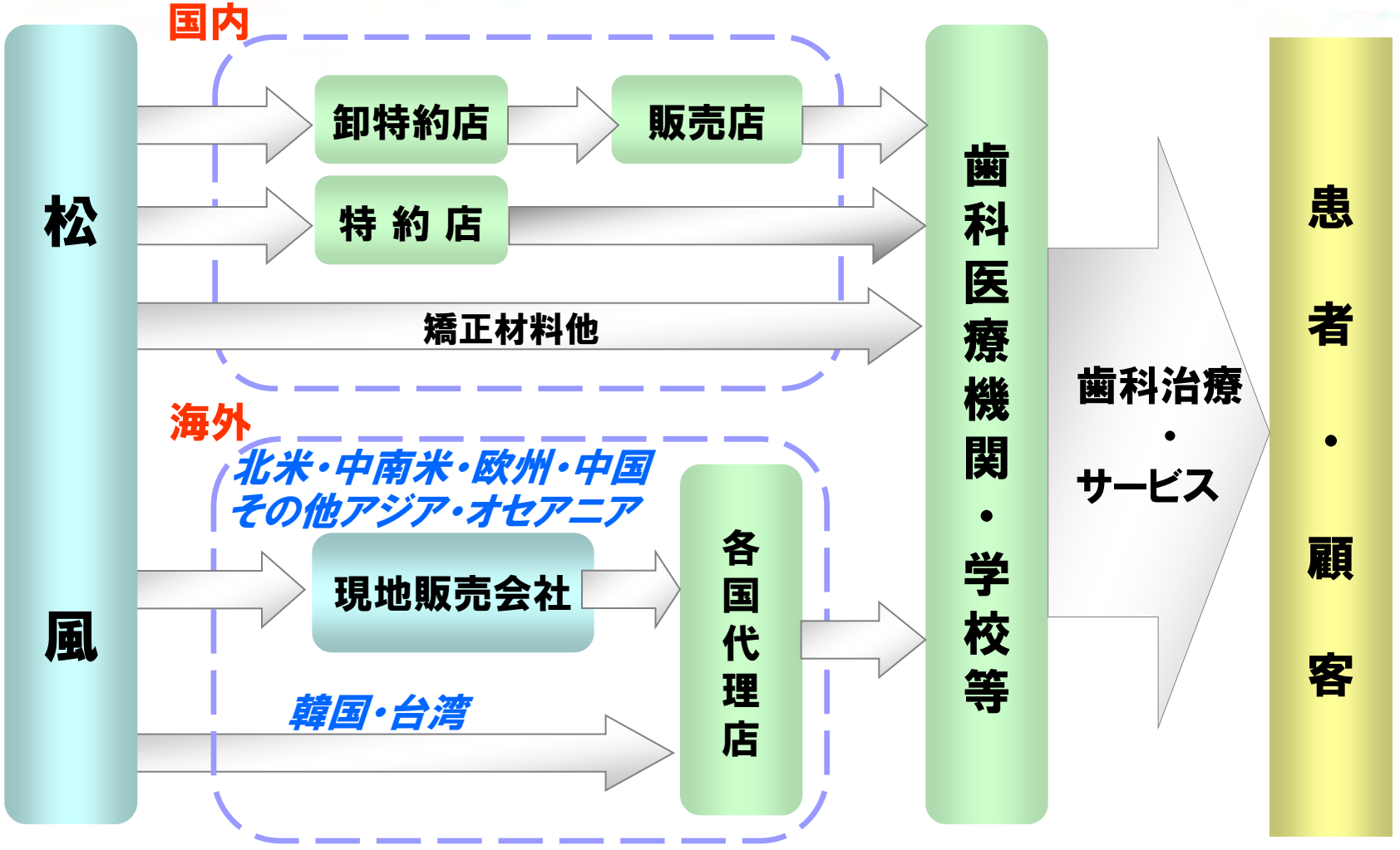
グループの概要[国内拠点]

1 ～ 8　販売子会社<国内1社・海外7社>
1 ～ 6　生産子会社<国内2社・海外4社>
1 ～ 3　ネイル事業子会社<国内1社・海外2社>

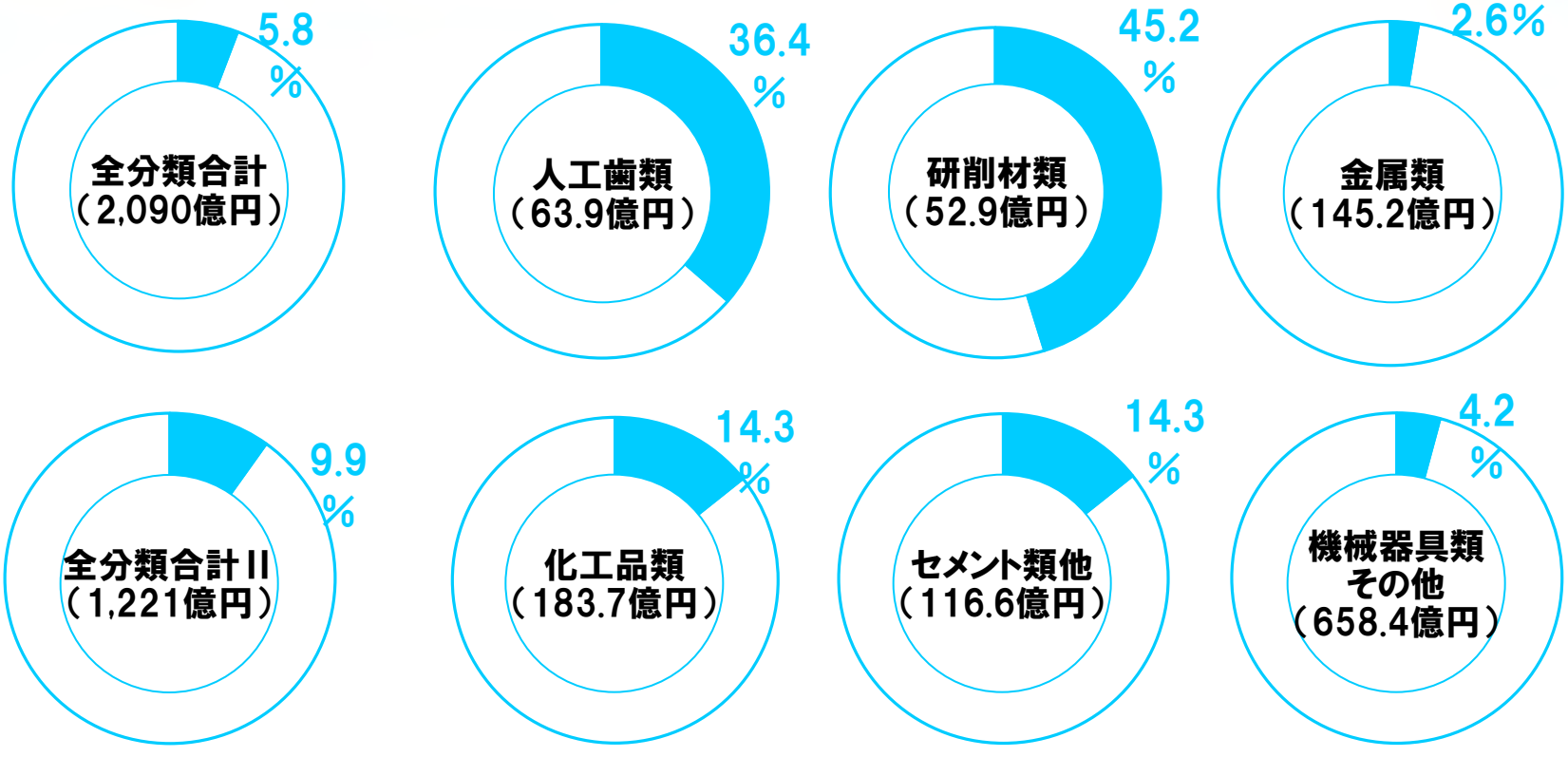
グループの概要[海外拠点]

1 ～ 8 販売子会社<国内1社・海外7社>
1 ～ 6 生産子会社<国内2社・海外4社>
1 ～ 3 ネイル事業子会社<国内1社・海外2社>

販売ルート


国内
松
風
卸特約店
販売店
特 約 店
矯正材料他
海外
北米・中南米・欧州・中国
その他アジア・オセアニア
現地販売会社
韓国・台湾
各国代理店
歯科医療機関・学校等
歯科治療・サービス
患者・顧客

商品分類別マーケットシェア



「全分類合計」は、「金銀パラジウム合金」「歯科診療室用機械装置」を含むシェアであり、「全分類合計Ⅱ」及びその他のシェアはすべて「金銀パラジウム合金」「歯科診療室用機械装置」を除くシェアであります。

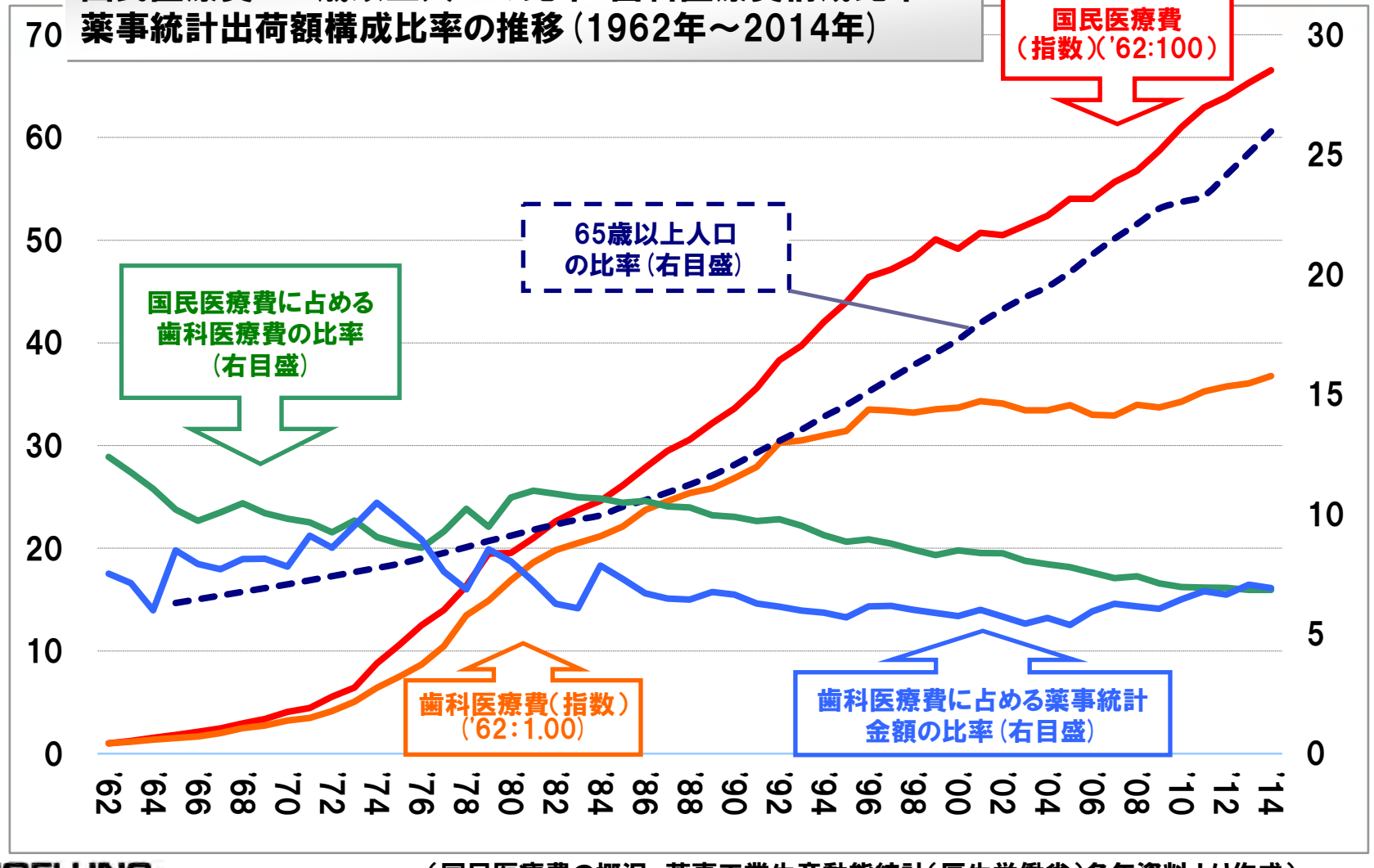
厚生労働省 薬事工業生産動態統計
（メーカー出荷額）に基づく
（2014年暦年・国内）
（　　）内は市場規模（単位未満切捨て）

ご参考<歯科関係データ>

歯科関連統計の長期推移

➲ ご参考：歯科関係データ

国民医療費・65歳以上人口の比率・歯科医療費構成比率・薬事統計出荷額構成比率の推移（1962年～2014年）

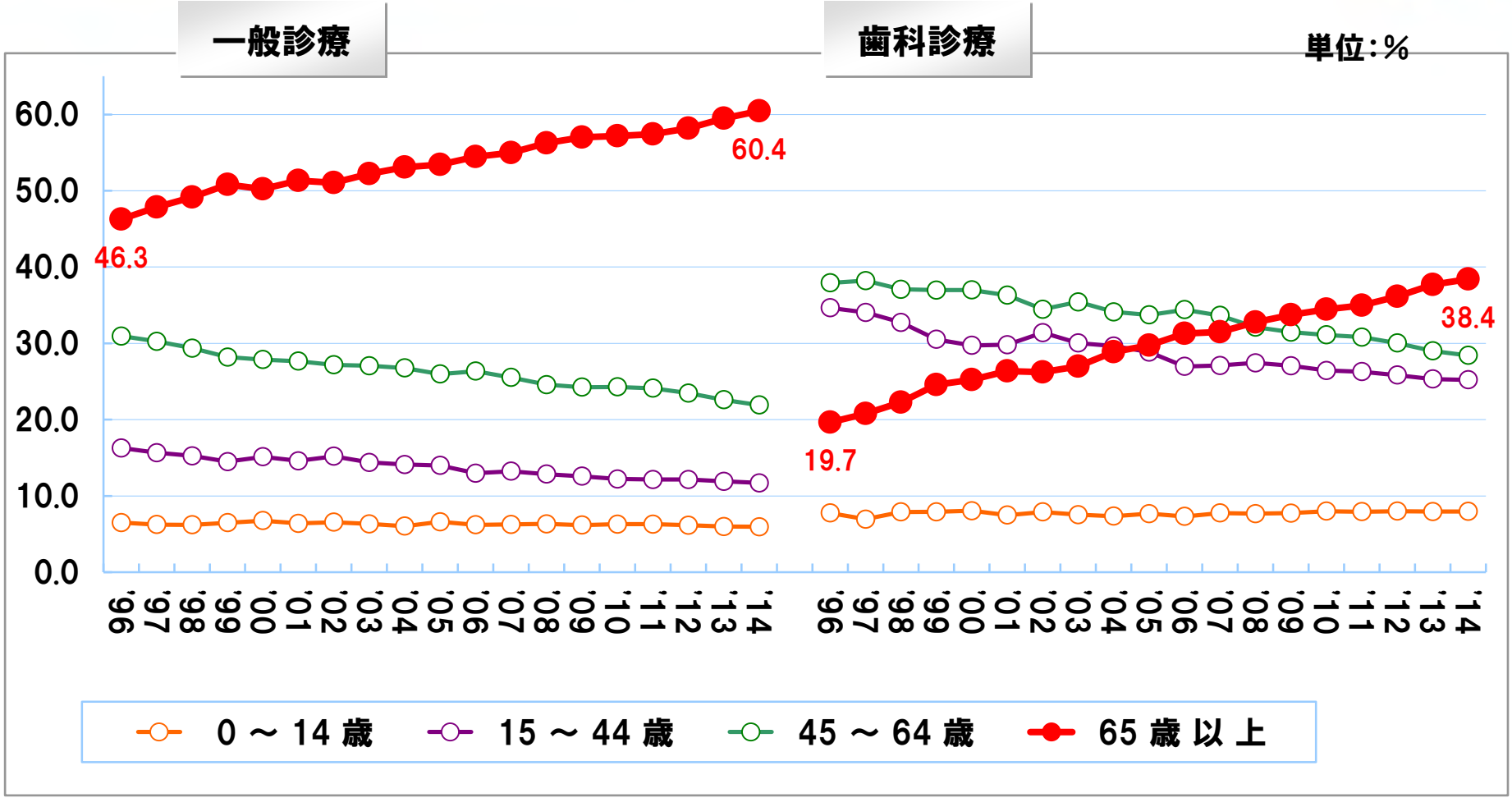


（国民医療費の概況、薬事工業生産動態統計（厚生労働省）各年資料より作成）

年齢層別医療費(構成比)

➲ ご参考:歯科関係データ

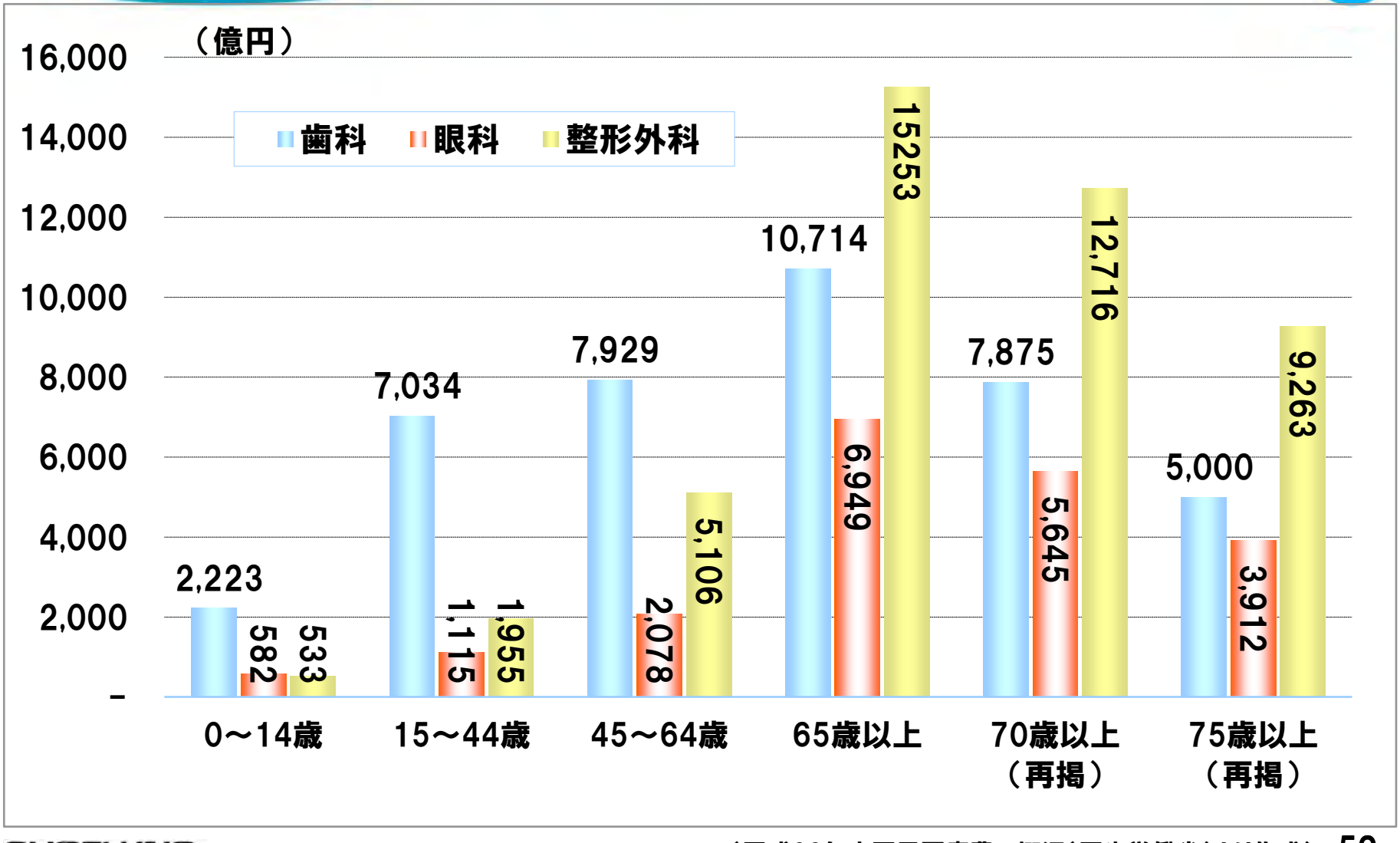
65歳以上の高齢者のウェイトは一般診療分野に比べ歯科は低い



(国民医療費の概況(厚生労働省)各年資料より作成)

年齢層別医療費の対比―歯科・眼科・整形外科

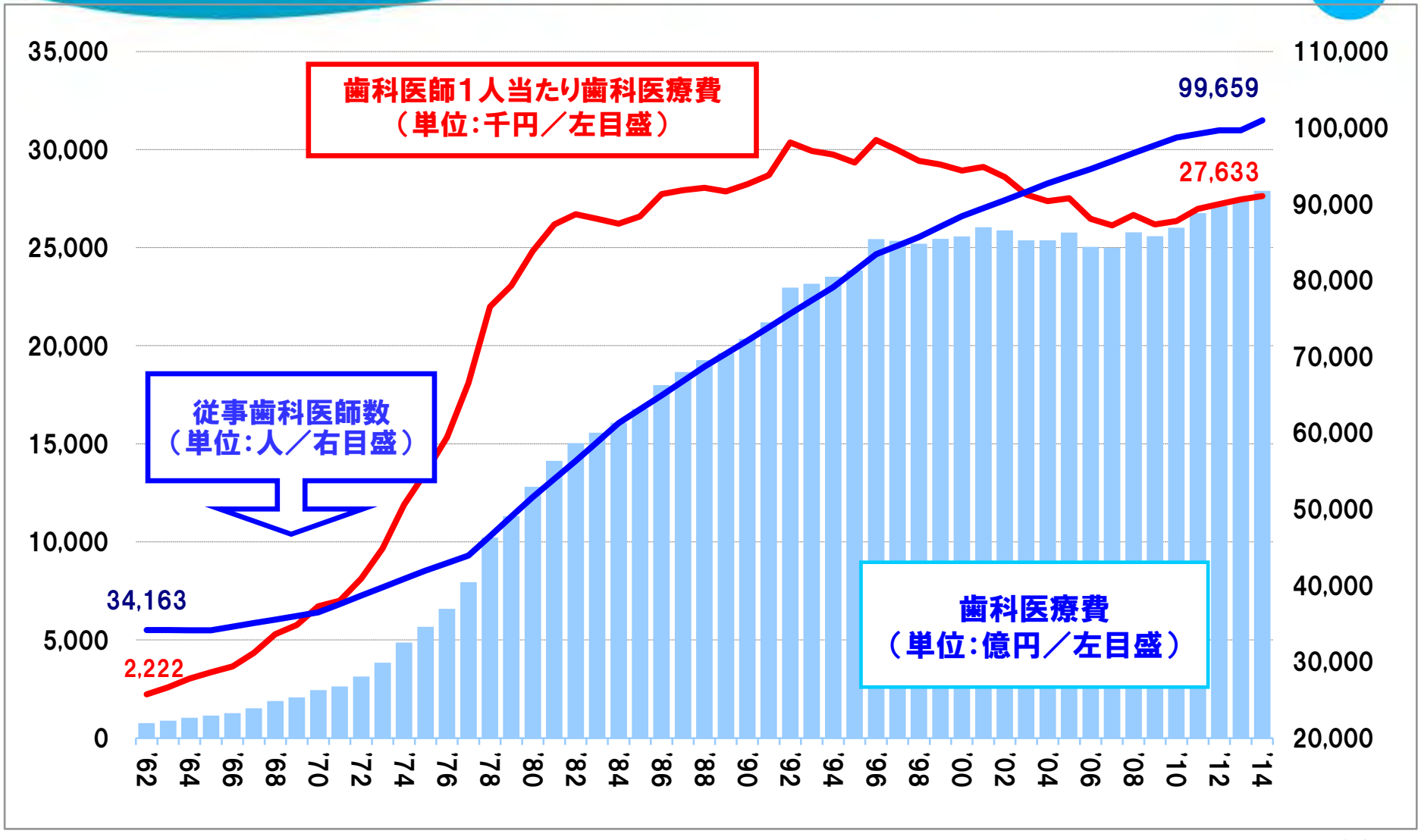
➲ ご参考：歯科関係データ



（平成26年度国民医療費の概況（厚生労働省）より作成）

歯科医療費と歯科医師数の推移

➲ ご参考：歯科関係データ

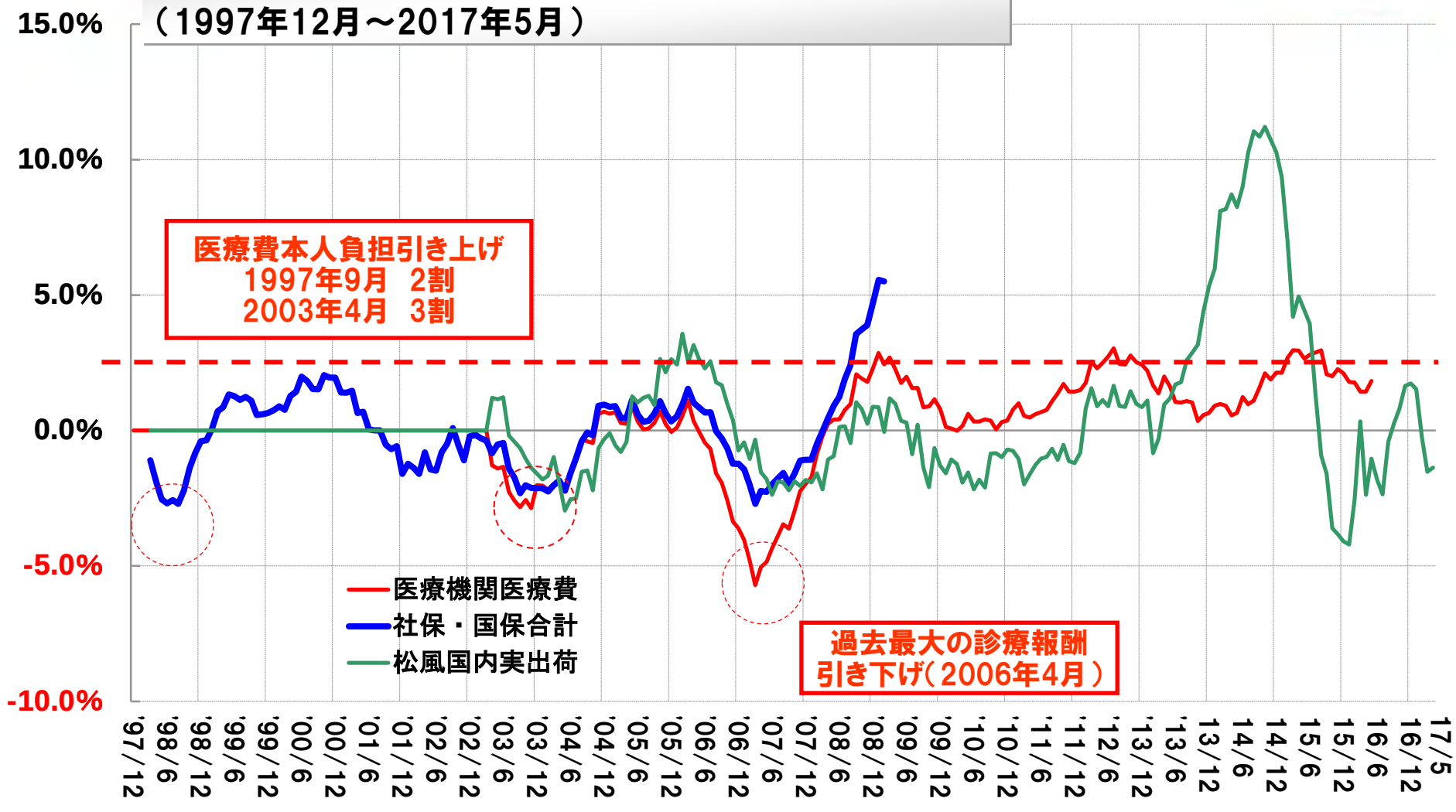


（国民医療費の概況、医師・歯科医師・薬剤師調査（厚生労働省）各年資料より作成）

歯科医療費動向

➲ ご参考：歯科関係データ

歯科医療保険支払金額の前年同月比（12ヵ月移動平均値）（1997年12月～2017年5月）

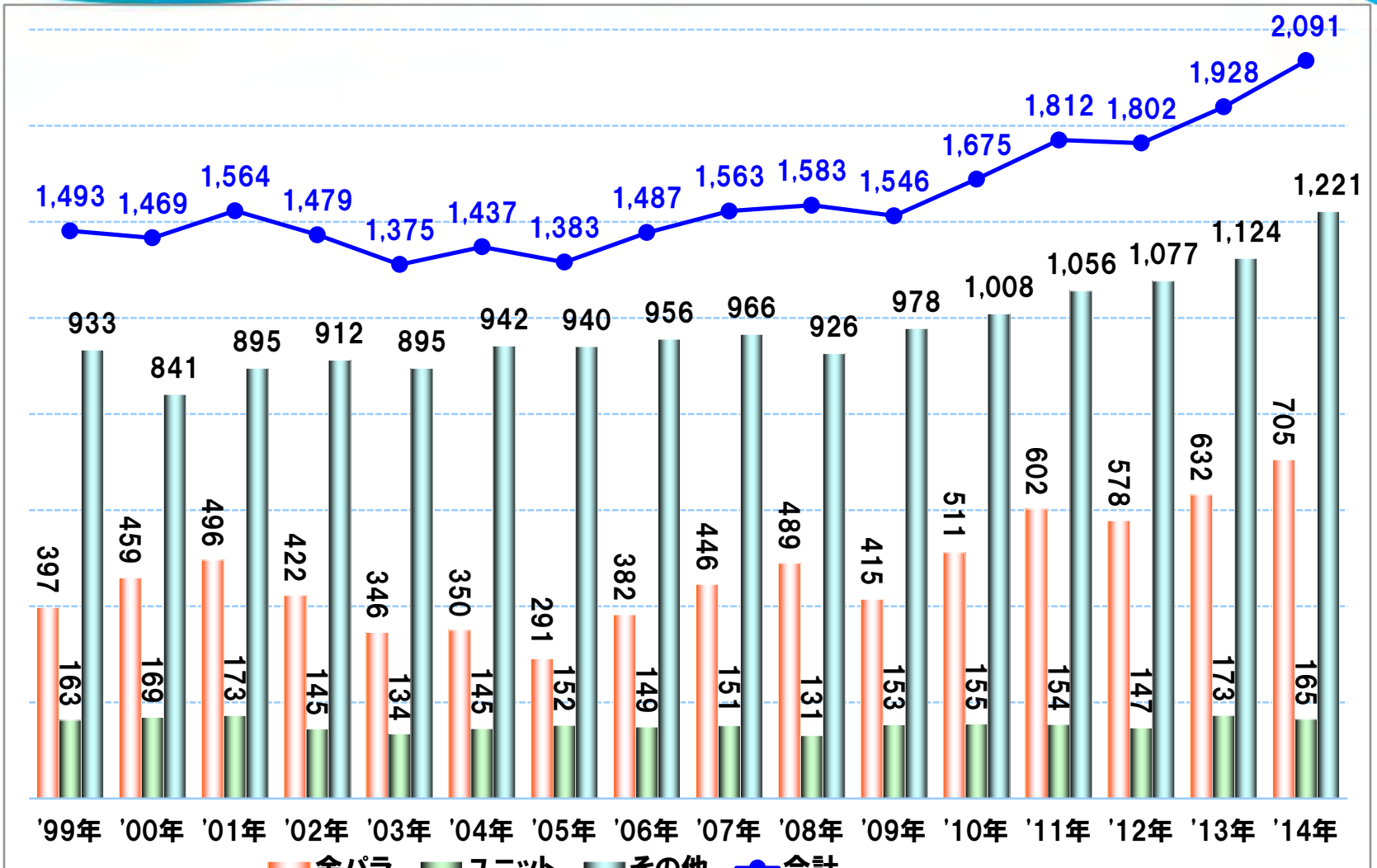


（社会保険診療報酬支払基金データ、及び国民健康保険中央会「国保医療費の動向」より作成）

薬事統計出荷額推移

➲ ご参考：歯科関係データ

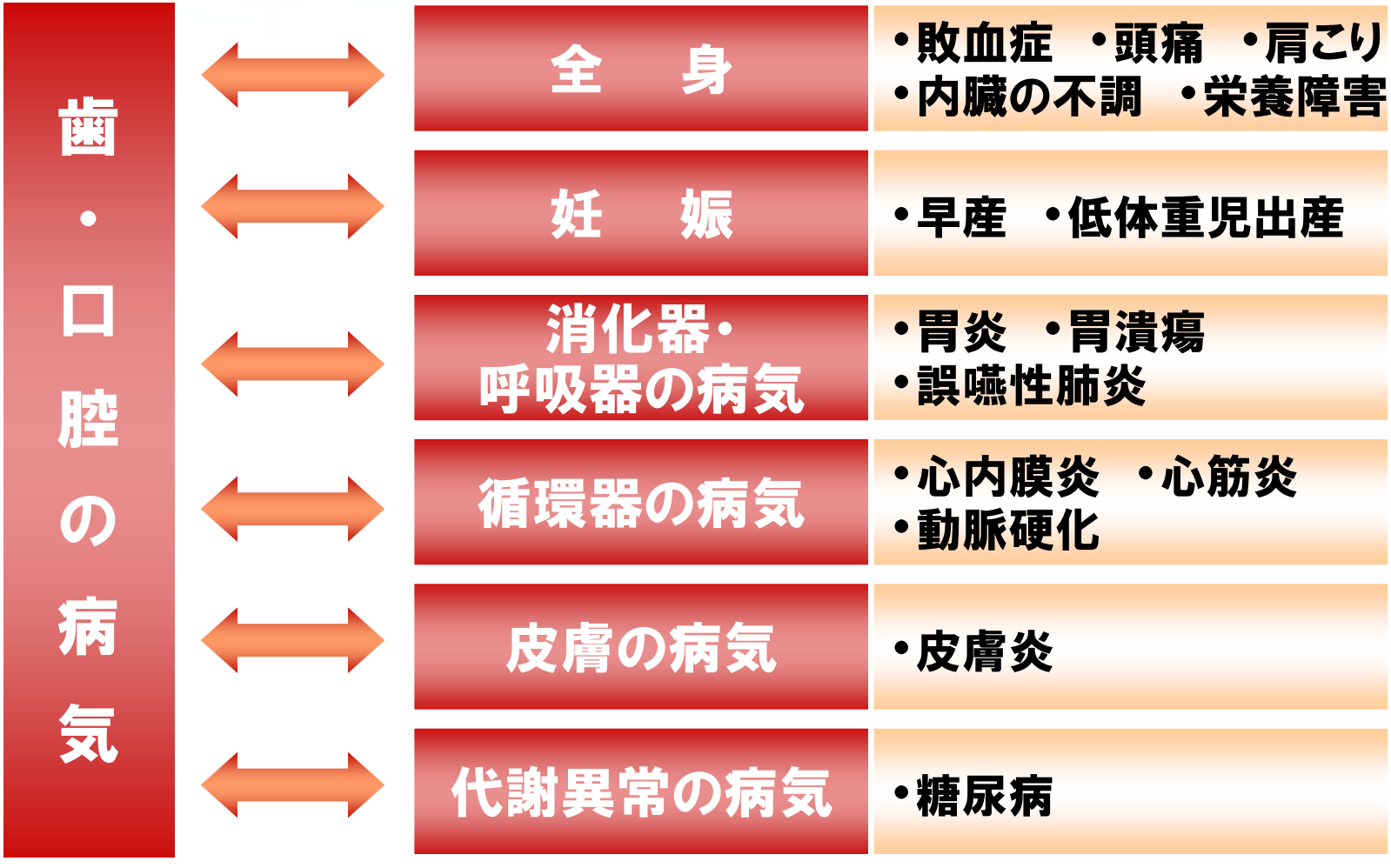
単位：億円



（厚生労働省 薬事工業生産動態統計（メーカー出荷額）（各年年報）より作成）

むし歯や歯周病が引き起こす全身の病気

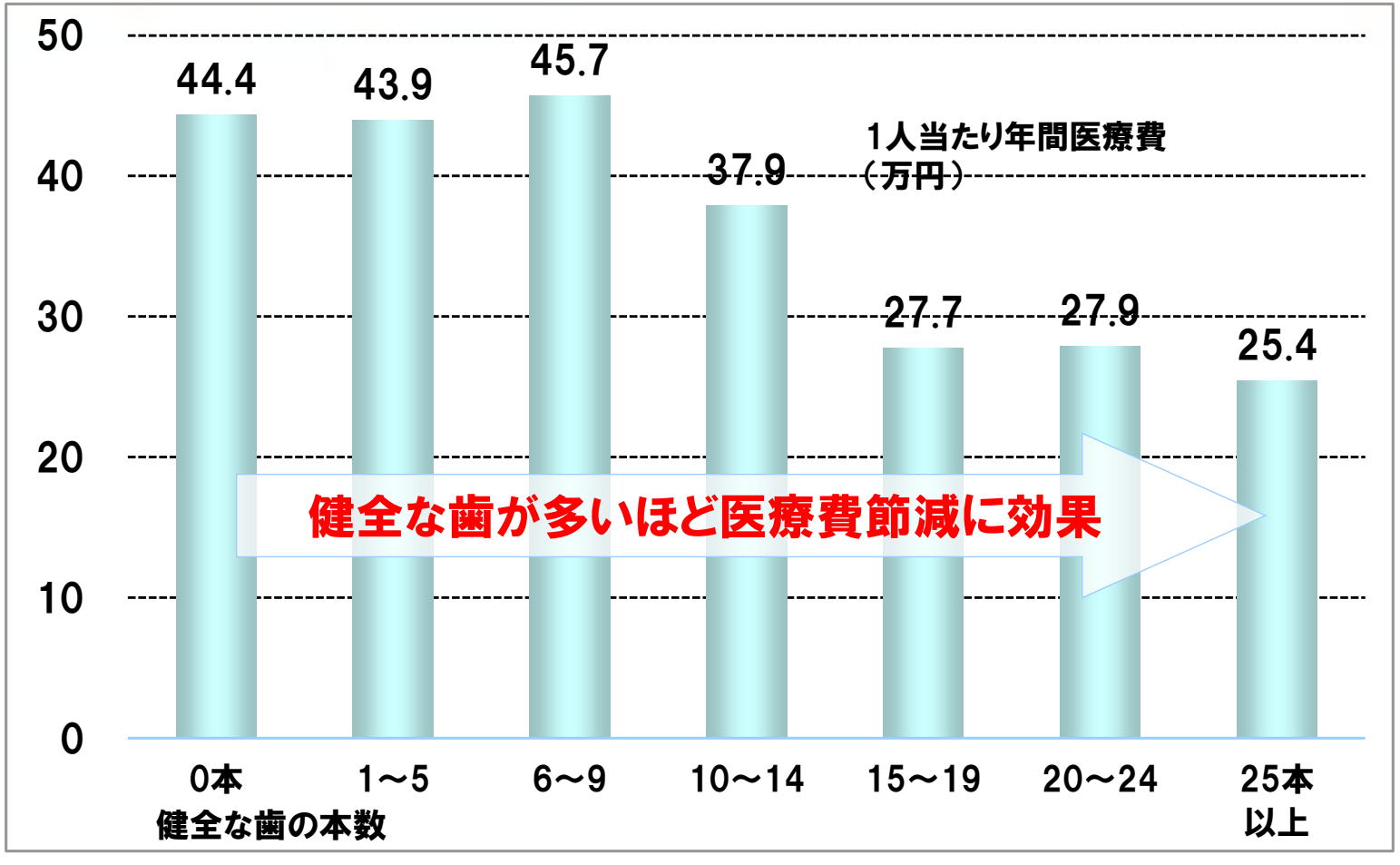
➲ ご参考：歯科関係データ



（社会保険研究所発刊「いい歯いきいき めざそう8020」より転載）

健全な歯の数と医療費の関係

➲ ご参考：歯科関係データ



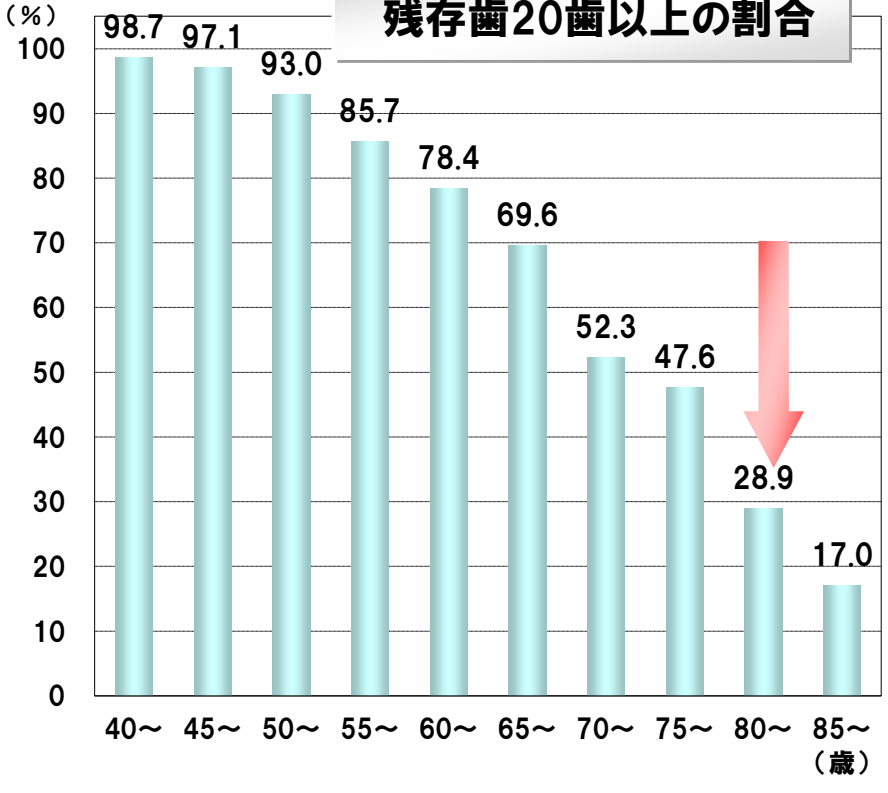
（日本大学松戸歯学部有川量崇専任講師「高齢者における口腔状態と医療費の関連性」（2003年発表論文）をもとに作成）
（調査対象：自立している80歳の高齢者954人（男性392人、女性562人））

8020運動と歯科疾病の変化

➲ ご参考：歯科関係データ

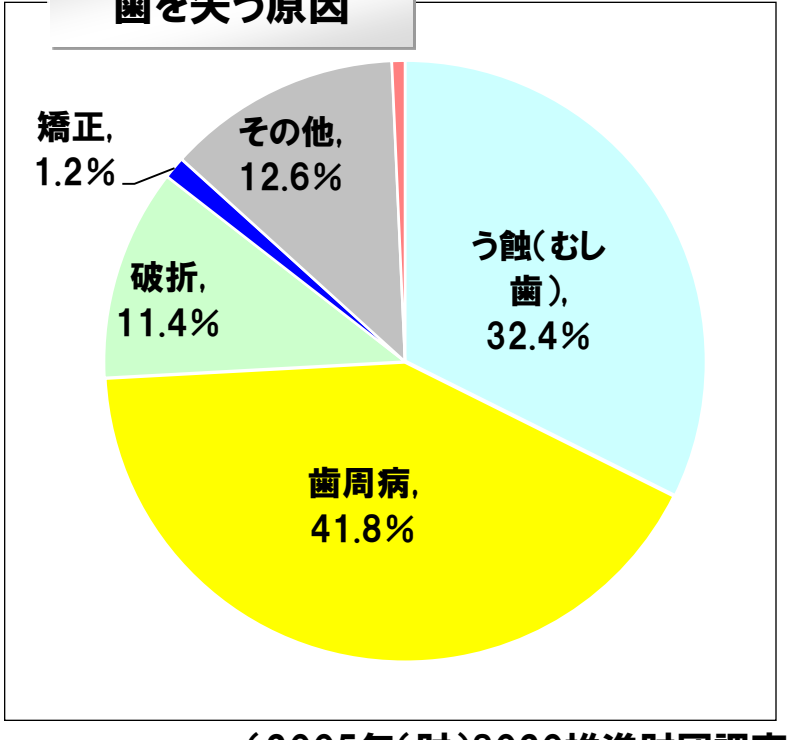
2006年で「 8020達成者20％ 」という第一目標をクリア

残存歯20歯以上の割合



（2011年歯科疾患実態調査・厚生労働省）

歯を失う原因

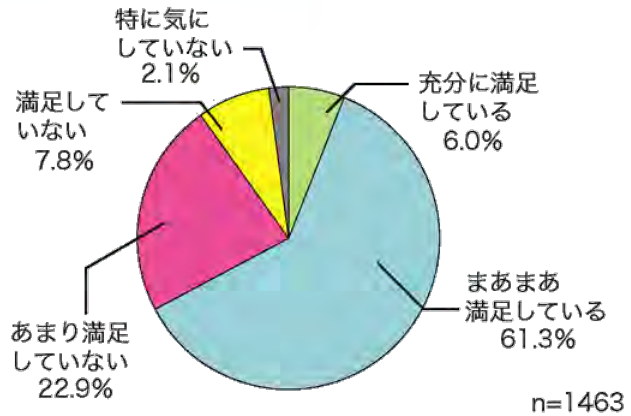


（2005年（財）8020推進財団調査）

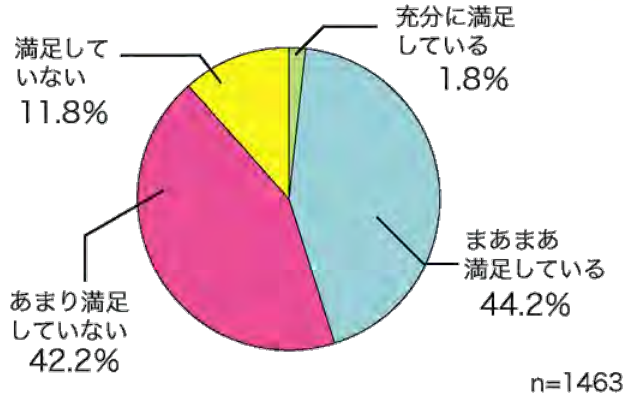
歯・口の健康に対する意識

出典：平成19年度版 歯科医療機器産業ビジョン（参考資料集）より

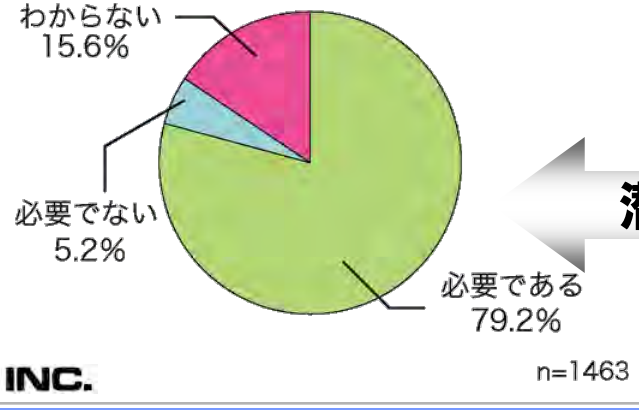
「身体の健康」に満足していますか？



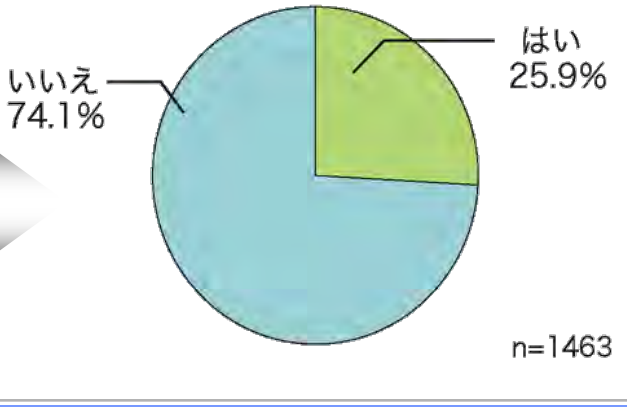
「お口の健康」に満足していますか？



歯科医院での定期ケア（健診・清掃）は必要だと思いますか？



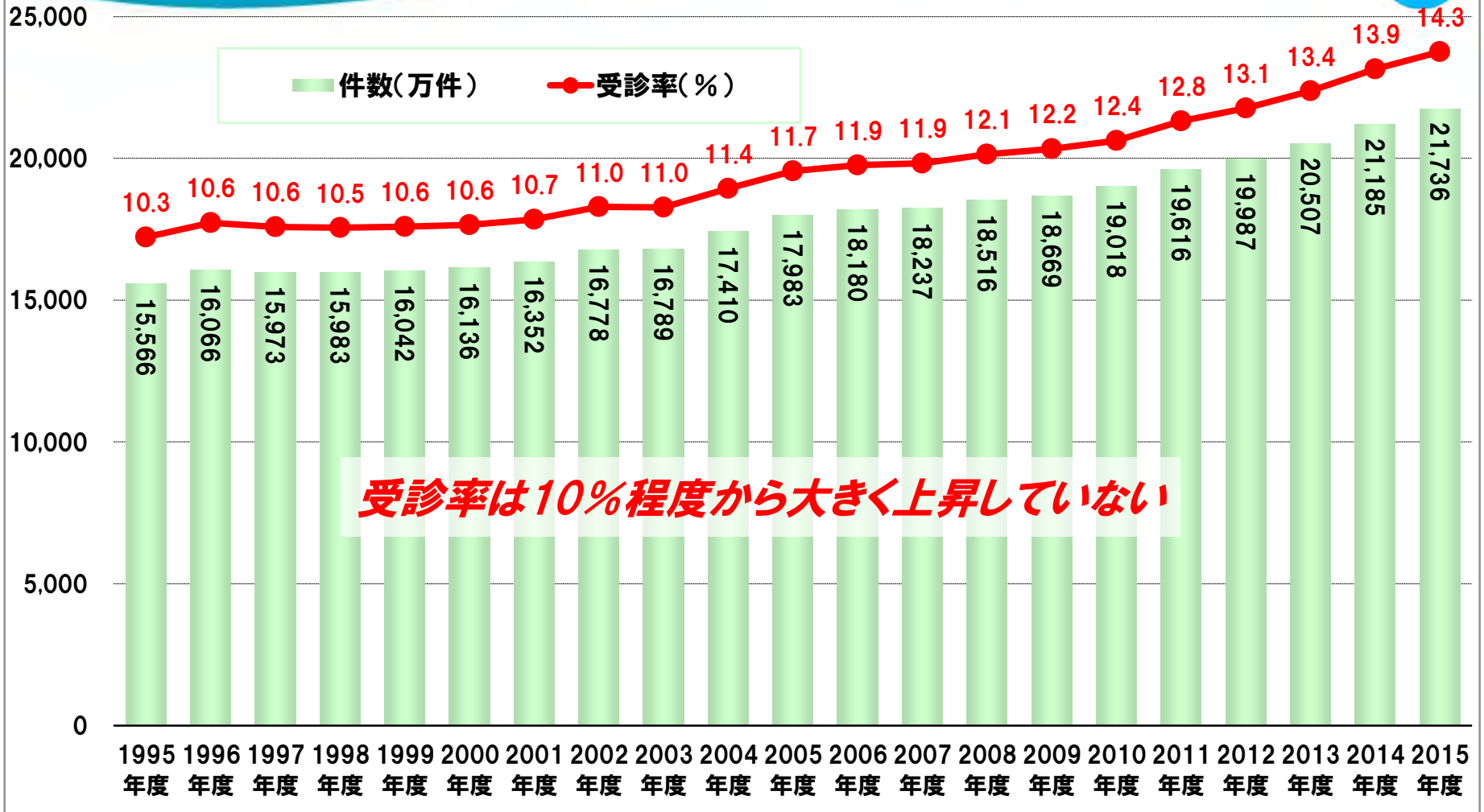
実際に定期ケアを受けていますか？



潜在需要

歯科診療受診率の推移

➲ ご参考：歯科関係データ



＊受診率：月1回（年12回）の治療（又は検診）を受ける者の比率

（厚生労働省「最近の医療費の動向（MEDIAS）」各年資料より作成）

北米市場の動向

➲ ご参考：歯科関係データ

定期受診の定着
→　歯科医の不足

定期受診の拡大
→　歯科医過剰の解消へ

	北米	日本
定期受診率	54%	16%
歯科医師数 （人口1,000人当たり）	0.6人	0.7人
人口 （歯科医師一人当たり）	1,670人	1,430人

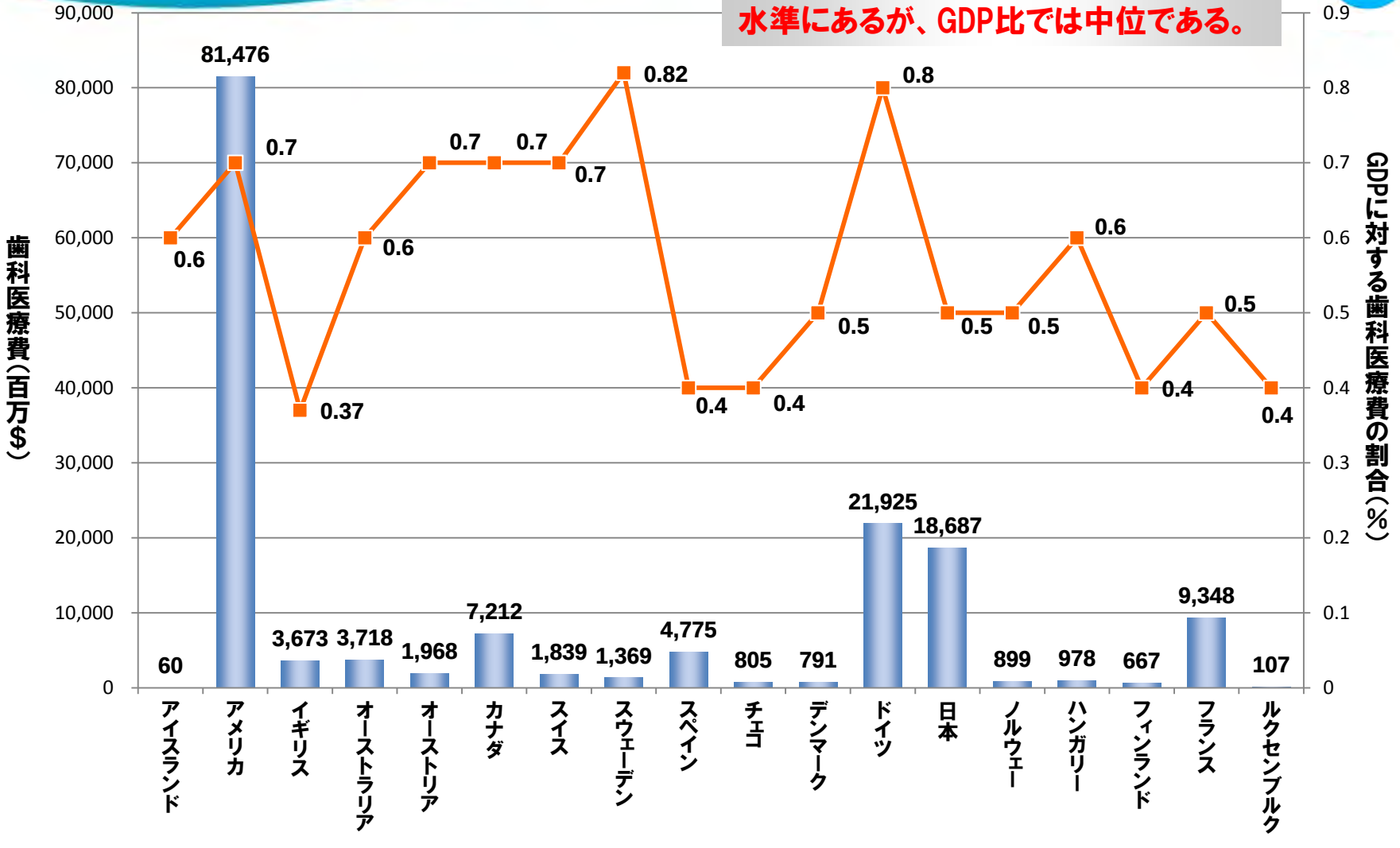
WHOによる適正人口 2,000人

＊平成11年保健福祉動向調査とコルゲート社調査
＊日本歯科大学生命歯学部衛生学講座八重垣　健主任教授
　の「カナダ歯科界成功の理由」（DH Style 2007年9月号掲載）を参考

歯科医療費GDPとの関連性

➲ ご参考：歯科関係データ

日本の歯科医療費は国際的には高い水準にあるが、GDP比では中位である。



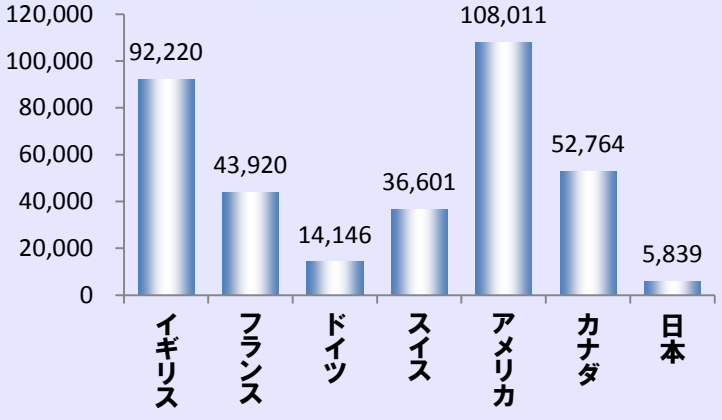
※医療法人社団　星陵会　平氏「日本と世界の歯科医療」～国際比較から見た日本の歯科医療の姿～を参考
※データは各国2004年時点（スウェーデンは1992年）

歯科治療費(診療単価)の国際比較

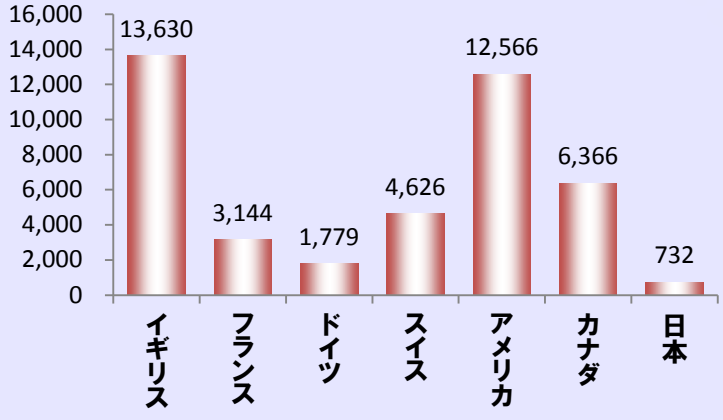
➲ ご参考:歯科関係データ

※日本:公的保険による診療単価(⇒本人負担は下記金額の3割) 単位:円

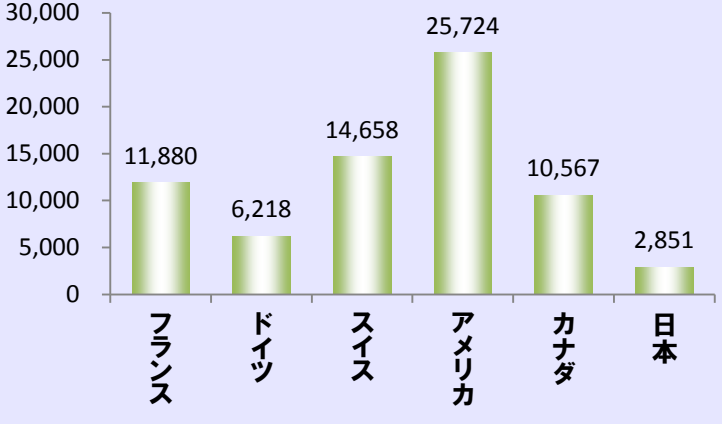
根管治療



歯石除去



複合レジン充填



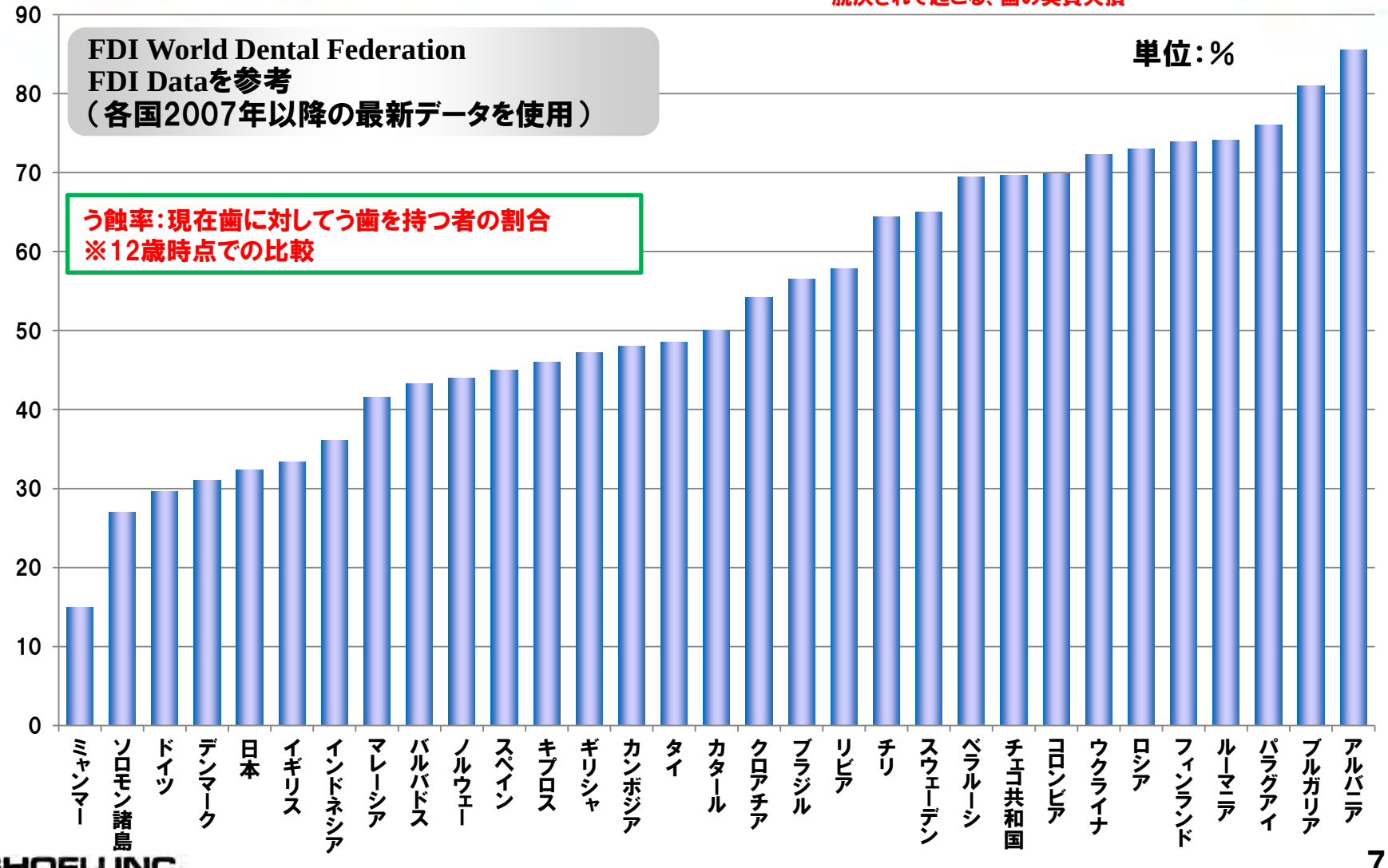
金属冠

※東京医科歯科大学大学院 川渕教授の「医療・介護給付費推計について」(社会保障国民会議第6回会合提出資料 2008年7月31日)を参考

う蝕率の国際比較（12歳時点）

➲ ご参考：歯科関係データ

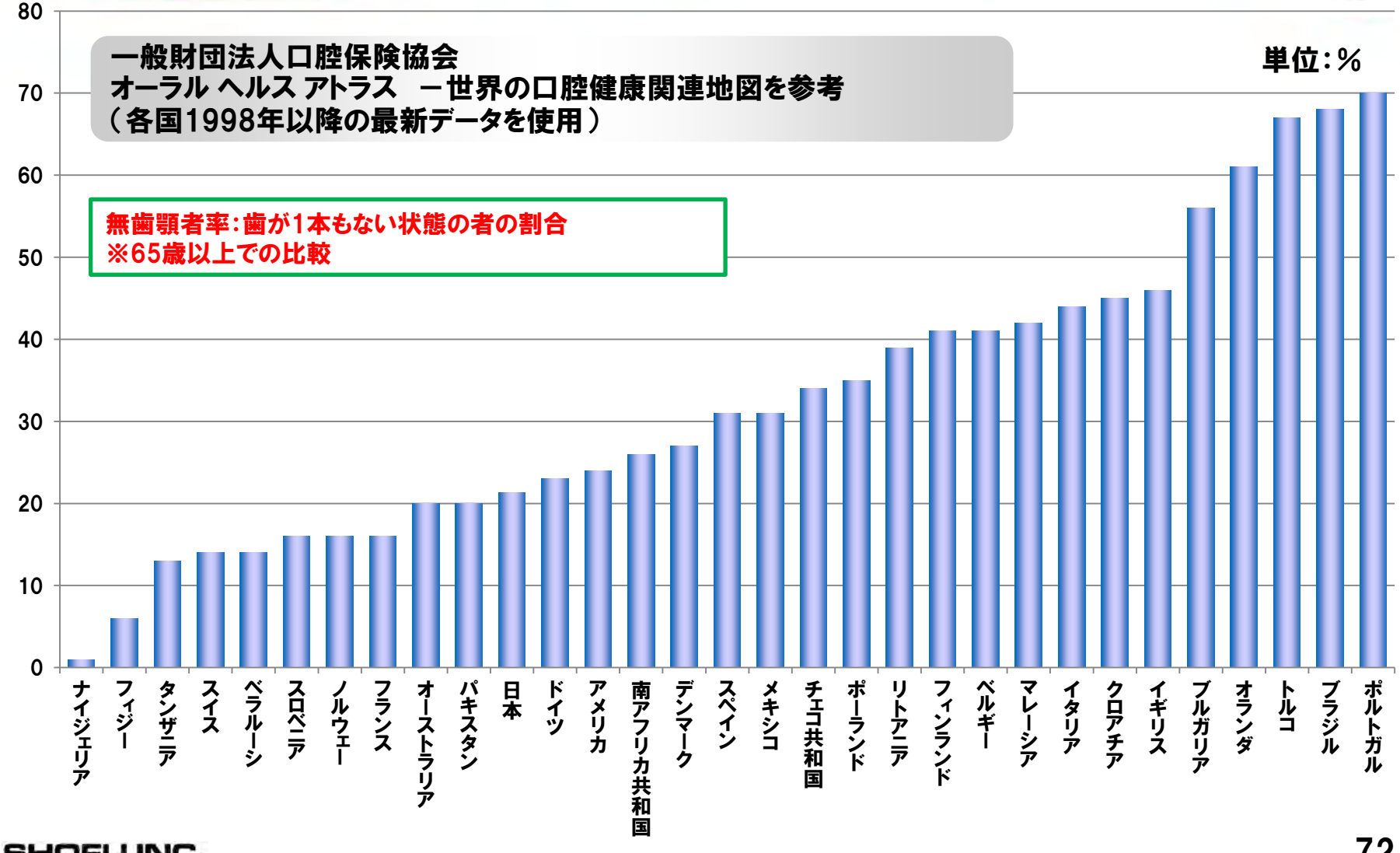
う蝕：口腔内の細菌が糖質から作った酸によって、歯質が脱灰されて起こる、歯の実質欠損



無歯顎者率の国際比較（65歳以上）

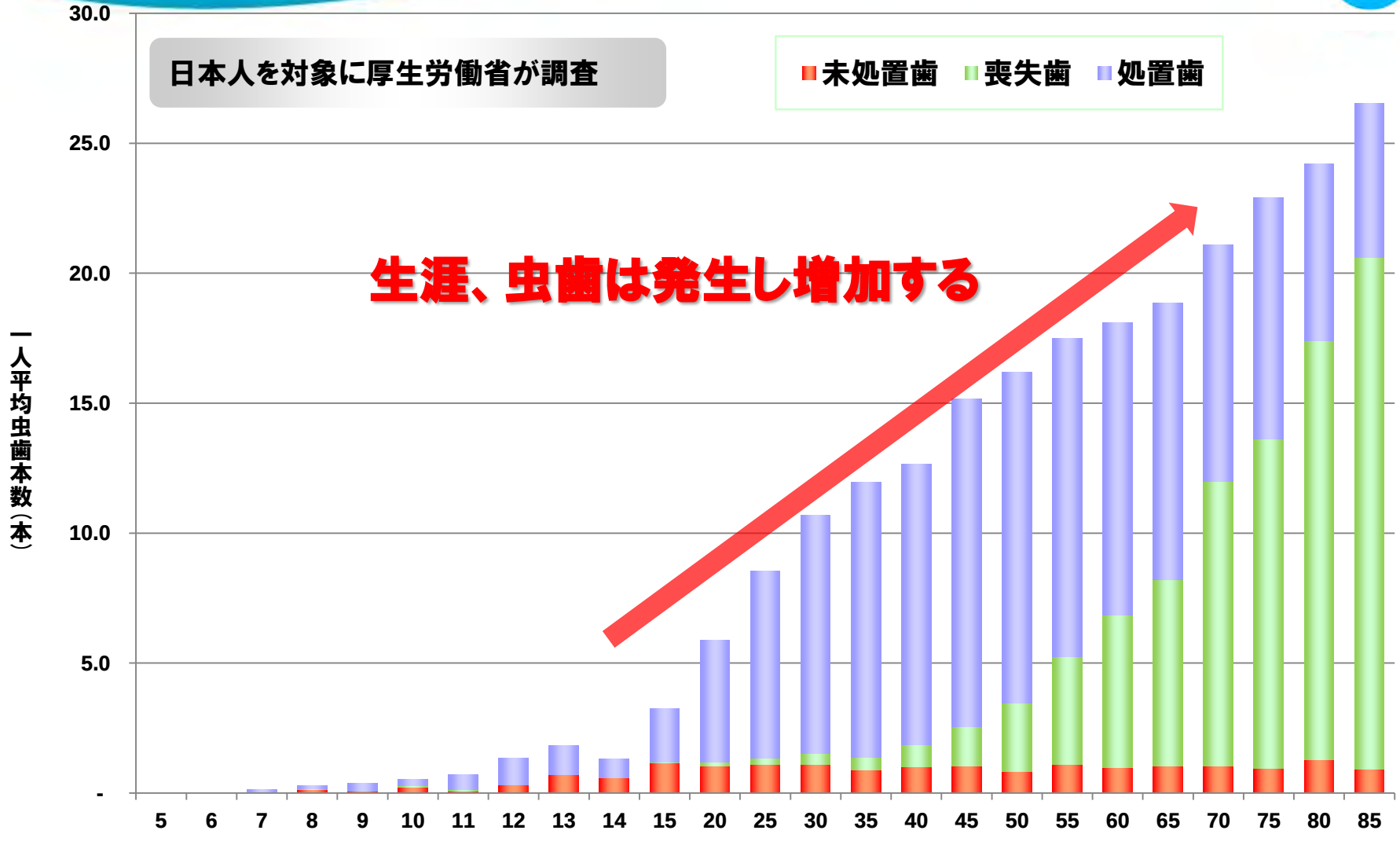
➲ ご参考：歯科関係データ

無歯顎：歯が1本もない状態の顎



歯科疾患実態調査

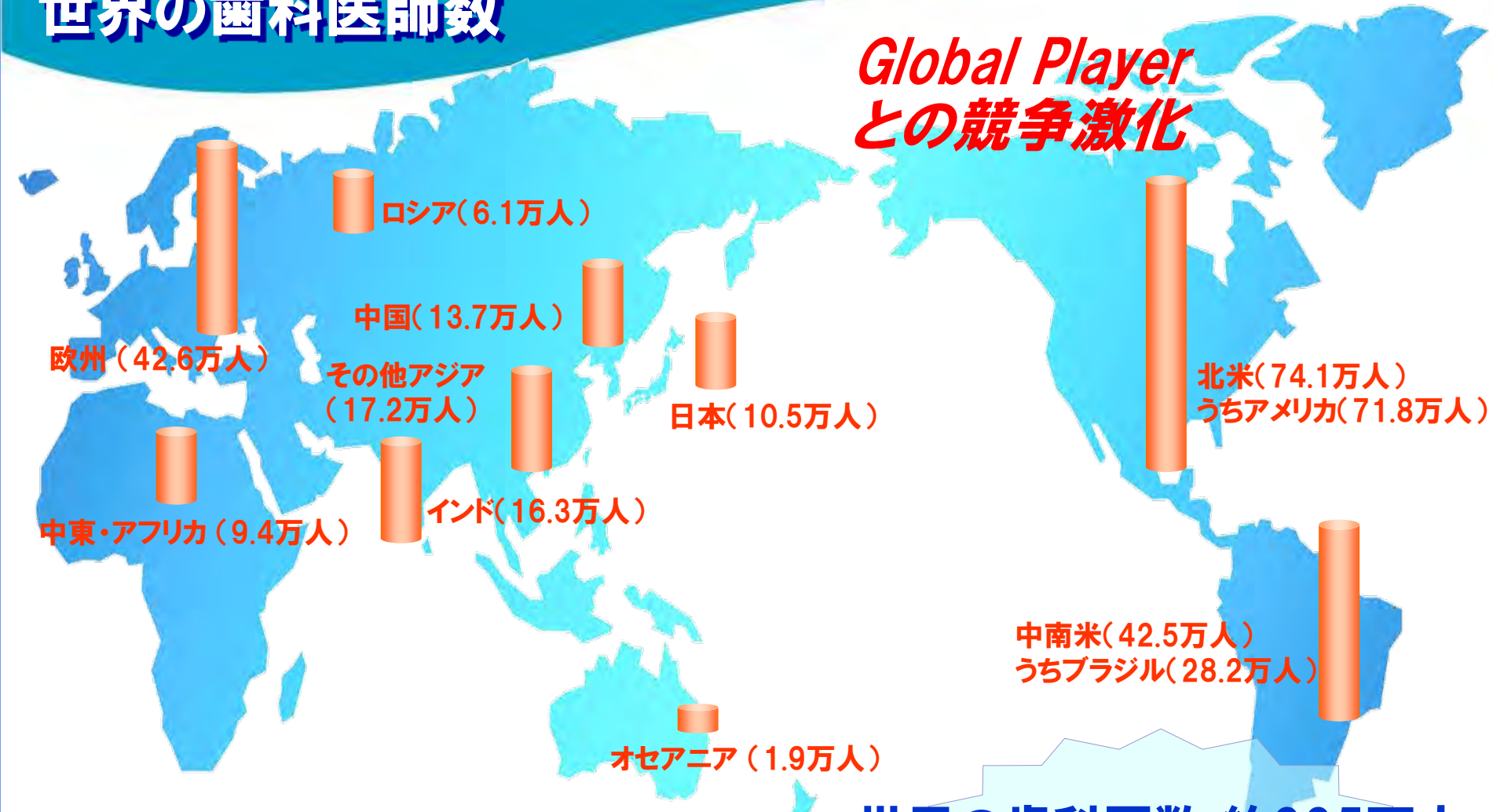
➲ ご参考：歯科関係データ



※北海道子供の歯を守る会　公式ウェブサイトを参考
※データ：厚生労働省　歯科疾患実態調査：調査の結果（平成23年歯科疾患実態調査）

世界の歯科医師数

➲ ご参考：歯科関係データ



世界の歯科医数 約235万人
推定市場規模 約2.6兆円

◆基礎資料：
歯科医師数、推定市場規模
・・・・BMIResearch
「The World Medical Markets Factbook 2015 」より

用語解説①

➲ ご参考：歯科関係データ

用語	内容等
印象（いんしょう）	口の中の再現のため転写する型のこと。この型をもとに石こう模型が作られ、その上で補綴物が作製されます。 →補綴物（P76）
インプラント（治療）	歯の無いところの顎の骨に人工の歯根を植込み、これに補綴物を被せて、噛む機能や審美性を回復する治療法のこと。
カリエス	「むし歯」のこと。
咬合（こうごう）	「噛み合わせ」のこと。
コンポジットレジン	虫歯の治療の充填などで、各人の歯の色に合わせた詰め物を作製できる樹脂のこと。 →レジン（P76）
充填（じゅうてん）	虫歯を取り除いた部分の修復のために、レジンやセメントを詰めること。
審美歯科（しんびしか）	歯並びや歯の色の審美的改善を行う治療。
スケーラ	歯に付着した歯垢や歯石を取り除く器具。
デンタルフロス	歯と歯のすきまの歯垢を取り除くための糸ようじ。
ハンドピース	虫歯や歯垢・歯石を除去する小器具を取り付ける手持ち装置のこと。 →歯垢（プラーク）（P76）

用語解説②

➲ ご参考：歯科関係データ

用語	内容等
ネイルケア	手指の爪とその周辺の手入れや人工の付け爪に伴う手入れのこと。 海外では、身だしなみの一つとして普及しており、わが国でも若い女性層を中心に浸透し、急速に市場規模が伸びています。
PMTC	プロフェッショナル・メカニカル・トゥース・クリーニング（Professional Mechanical Tooth Cleaning）の略称。歯科医師、歯科衛生士が歯垢（プラーク）、歯石（歯垢が石灰化したもの）、歯面沈着物（タバコのヤニなど）を機械や器具で取り除くことをいいます。
フッ素（ふっそ）	歯の表面の再石灰化の促進や歯質（エナメル質など）強化の作用をもつ物質のこと。
プラーク	歯垢（しこう）のこと。プラークの中の細菌が産生する「酸」や「毒素」がむし歯や歯周病の主な原因となるため、歯に付着したプラークの量を減らすことで、むし歯や歯周病を予防・改善させることができます。
補綴物（ほてつぶつ）	歯が失われた部分の見た目と機能を回復する、詰め物や被せ物、入れ歯などの人工物。
ボンディング（材）	コンポジットレジンと歯質（エナメル質、象牙質、セメント質）を接着するための材料のこと。 →コンポジットレジン（P75）
レジン	樹脂とも呼ばれる高分子化合物のこと。歯科では治療用材料として使用される合成樹脂類を指します。